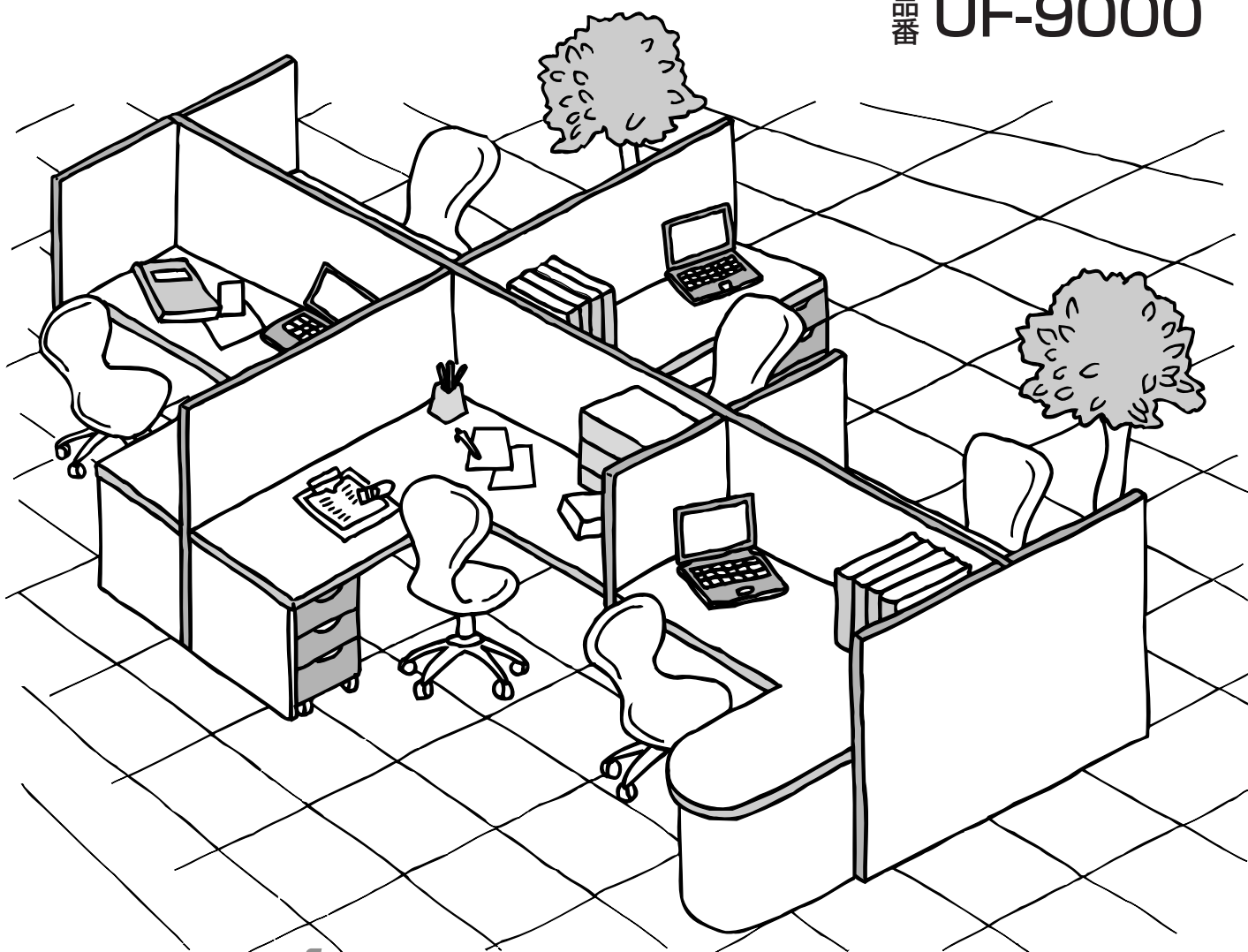
Panasonic®

取扱説明書
（本体管理編）
（コピー／ネットワークスキャナー編）

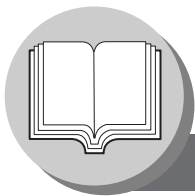
レーザー普通紙ファクシミリ

品番 UF-9000

WORKIO

このたびは、パナソニックレーザー普通紙ファクシミリをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■ 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ **特に「安全上のご注意」（ ☞ 7～11ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。
■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

上手に使って上手に節電

はじめに

オフィスにピッタリ、1 台5 役+αです

ファクス機として

・G3通信（ファクス）機として使用できます。
・更に、便利なインターネットFAXやEメール機能を標準装備しています。

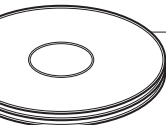
ネットワークプリンターとして

・オフィス内ネットワークの共有プリンター（600dpi）として使用できます。

コピー機として

・原稿サイズ　：はがき～A4
　コピーサイズ：はがき～A4
・精細写真原稿から文字原稿まで、原稿の種類に応じたコピーができます。

ネットワークスキャナーとして

・カラー／モノクロネットワークイメージスキャナーとして使用できます。（モノクロ:600dpi、カラー:300dpi）

アプリケーションソフト

・装置設定、ステータスモニター、Document Management System等の機能を標準ソフトウェアとして添付しています。このソフトウェアにより、上記の機能を更に便利に使用できます。

取扱説明書の構成

本機の取扱説明書は、〈本体管理／コピー／ネットワークスキャナー編〉と〈G3通信／インターネットFAX／Eメール編〉を各印刷物にて、〈プリンター編／Document Management System編〉を別添付のCDにて提供しています。

本体管理／コピー／ネットワークスキャナー編〈本書〉	本機の共通操作（用紙／トナー補給、紙づまり処置方法、各種ファンクション設定など）とコピーやネットワークスキャナーの操作について説明をしています。
G3通信／インターネットFAX／Eメール編	ファクス機能、インターネットFAX機能やEメール機能の使いかたについて説明しています。
プリンター編／Document Management System編（CD）	プリンター、アドレス帳、装置設定、ステータスモニター、Document Management System機能の使いかたや、困ったときの対処方法などを検索が便利なCDで説明しています。

本取扱説明書の概要

■ 操作目的別に本書の概要を記載しています。

ご使用のまえに

印刷ができないとき／異常と思われるとき

ファンクション設定モード

本機各機能の初期設定値の変更方法

● ファクス／インターネット FAX ／ E メール機能については、別添付の取扱説明書（G3通信／インターネット FAX ／ E メール編）を参照してください。

コピー（基本モード／便利な機能）

ネットワークスキャナー

その他

本書の説明は Microsoft® Windows® 98 日本語版、Microsoft® Windows® Me 日本語版、Microsoft® Windows® 2000 日本語版、Microsoft® Windows NT® 4.0 日本語版、Microsoft® Windows® XP 日本語版およびMicrosoft® Windows Server™ 2003 日本語版を前提として表記しています。

もくじ

本体管理編

もくじ

コピー編

ネットワークスキャナー編

その他

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意

■本体・オプションの取り扱いについて

⚠警告

■ 定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使う

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

■ ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

● ぬれた手をよくふいて電源プラグ（金属でない部分）を持ってください。

■ 同梱された電源コードは、他の製品に使用しない

禁止

火災や感電の原因になります。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

● 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■ 電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。）

禁止

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

● 電源コードや電源プラグの修理は、サービス実施会社へご相談ください。

■ 電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 機内に水や金属物（クリップやステープル針など）が入ったときは、すぐに電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

機内の配線がショートして、火災の原因になります。

● 電源プラグを抜いて、サービス実施会社へご連絡ください。

■ 本機（オプションを含む）を分解・改造しない

分解禁止

レーザー光線による視力障害、または高温部分や高電圧部分にさわるとやけどや感電の原因になります。

● 修理は、サービス実施会社へご相談ください。

■ 発煙・異臭・異音などの異常が発生した場合は、電源スイッチを切り電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

● 使用を中止し、サービス実施会社へご相談ください。

⚠警告

■ 必ず、アース線接続を行う

アース線接続

漏電した場合は、火災・感電の原因になります。

● アース線接続ができない場合は、サービス実施会社へご相談ください。

■ アース線接続は、電源プラグをコンセントにつなぐ前に行う。また、アース線接続を外す場合は、電源プラグをコンセントから抜いてから行う

感電の原因になります。

■ アース線は、ガス管・水道管や避雷針などに接続しない

禁止

接地が不十分だったり、落雷などにより、火災、感電の原因になります。

● 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ シンナー・ガソリンなどの引火性の高いものの近くに設置しない

禁止

ガソリンなどが発火し火災をおこす原因になります。

● 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない

禁止

コードが傷つき、火災、感電の原因になります。

● 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ（金属でない部分）を持ってください。

■ 雷が鳴ったら、本機や電源プラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

⚠注意

■ 床、土台が不安定な場所や振動の激しい場所へは設置しない

禁止

本機が倒れて、けがをする原因になることがあります。

● 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ 本機のキャスター及びアジャスターは固定する

動いて、けがをする原因になることがあります。

● 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

■ 油煙や湯気や水のかかる場所、ほこりの多い場所には置かない

禁止

火災、感電の原因になることがあります。

● 移動するときは、サービス実施会社へご相談ください。

安全上のご注意

⚠ 注意

■ 紙づまりはそのまま放置しない

禁止

高温部の紙づまりを放置すると紙が発火し、火災の原因になることがあります。

- 紙づまりは確実に取り除いてください。

■ 高温表示部とその周辺にはさわらないよう注意する

高温注意

高温部分にさわるとやけどの原因になることがあります。

- 紙づまり処置などで内部をさわるときは、十分に注意してください。

■ 鎖の長いブレスレットやネックレスなどをつけて操作しない

禁止

機内に触れたり、巻き込まれて、感電やけがをする原因になることがあります。

- 万一事故がおきたときは、電源プラグを抜き、サービス実施会社へご連絡ください。

■ 動作中に光源ランプを直視しない

禁止

ランプの光により、目を傷める原因になることがあります。

■ 本機の通風孔をふさがない

禁止

機内に熱がこもり火災の原因になることがあります。

■ 取扱説明書で指示がない部分は操作しない

禁止

高温部分や突起のある部品にさわるとやけどやけがをする原因になることがあります。

- 内部をさわるときは、十分に注意してください。

■ 本機に重いものを置いたり、乗ったり、トレイなどに体重をかけたりしない

禁止

物が落下したり、転んだり、落ちてけがをする原因になることがあります。

■ 原稿台（ガラス）に衝撃を与えたり、重いものを載せたりしない

禁止

ガラスが割れてけがをする原因になることがあります。

- ガラスが割れたときは、電源プラグを抜いてサービス実施会社へご連絡ください。

■ エラー(E#-##)表示をしたときや、異音など異常な動作をしたときは、必ず電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災、感電の原因になることがあります。

- (E#-##)は数字を確認（メモ）して、サービス実施会社へご連絡ください。

■ 電源コードは必ず付属のものを使用する

火災、感電の原因になることがあります。

■ トナーまたはトナーの入った容器を火中に投げ入れない

禁止

爆発したり、着火したトナーが飛び散り、火災、やけどの原因になることがあります。

■ トナーまたはトナーの入った容器を子供の手の届くところに置かない

禁止

誤って飲み込むおそれがあります。

- 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

■電池の取り扱いについて

⚠警告

■ 充電・ショート・分解・変形・加熱・火に入れるなどしない

液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■ 電池は乳幼児の手の届かないところに保管する

誤って飲み込むおそれがあります。

● 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。

■ 電池を保管、廃棄するときは、テープなどで端子部を絶縁する

他の金属や電池と混ざると液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■ 電池の⊕極と⊖極は正しく接続する

液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■ 電池に直接ハンダ付けをしない

液もれ・発熱・破裂・発火の原因になります。

■ 液が目に入ったら、すぐに洗い流す

目を傷める原因になります。

● こすらずにきれいな水で洗った後、すぐに医師の治療を受けてください。

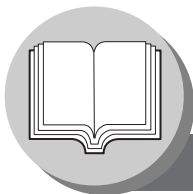
⚠注意

■ 直射日光・高温・多湿の場所を避けて保管する

液もれ・発熱・破裂の原因になることがあります。

■ 電池は間違ったタイプに交換しない

破裂の原因になることがあります。

● 使用済の電池は、説明書に従って処分してください。

取扱上のお願い

設置上

■次の様な場所への設置は避けてください。

●高・低温、低・多湿な場所
（適用温度･湿度：10〜30℃、30〜80%RH）
●温度変化の激しい場所
●冷・暖房機の近く（直接風のあたる所）
●加湿機の近く
●テレビ、ラジオなど電子機器の近く
●直射日光のあたる場所
●ほこり、アンモニアガスが発生する場所
●シンナー、ガソリンなどの近く
●換気の悪い場所
●床、土台が不安定な場所、振動の激しい場所

■本機の背面は壁から10cm以上離してください。

換気について

本機を使用中は、オゾンが発生しますが、その量は人体に悪影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋での長時間使用や、大量にコピーをとる場合には、快適な作業環境を保つために部屋の換気をお勧めいたします。

移動時

■本機の移動はサービス実施会社におまかせください。

●転居の際は、サービス引継が必要です。
（事前にサービス実施会社へご相談ください。）

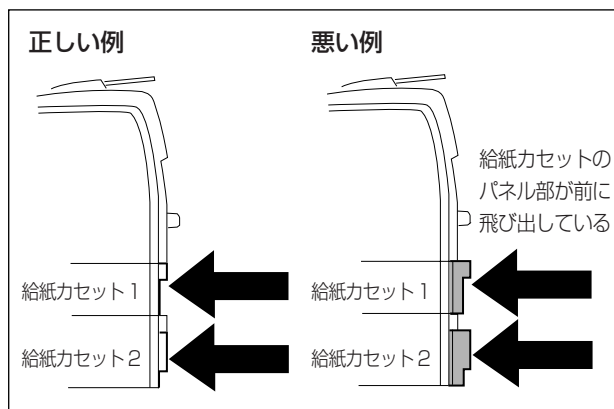
用紙・プロセスカートリッジに関するお願い

■用紙は湿気の少ない涼しい場所に保管してください。

●用紙は60〜105g/m^2（手差しでは60〜165g/m^2）の上質紙・再生紙をお使いになれますが、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。（両面コピー時：75〜90g/m^2）
●プロセスカートリッジは、お買い上げの販売店または、サービス実施会社で購入ください。
●当社指定品、推薦品以外を使用されますと、コピー品質への悪影響および性能を損なう場合があります。

使用時

■動作中に電源を切ったり、本体カバー等を開けたり、給紙カセットを引き出したりしないでください。（紙づまりの原因になります。）

■給紙カセットは、奥までしっかり閉じてください。

●オプションの増設給紙ユニットを設置しているときは、給紙カセット1および2を奥までしっかりと閉じてください。
特に、給紙カセット1が奥までしっかり閉じていないと給紙カセット2を使用してコピー／プリントされるときに、紙づまりになることがあります。この場合は、給紙カセット2を引き出し、紙づまりを取り除いて給紙カセット1および2を再度奥までしっかりと挿入し閉じてください。

●給紙カセット1が引き抜かれた状態で、誤ってコピー／プリントを開始したときに、給紙カセット2にコピー／プリントするサイズの用紙があった場合は、コピー／プリント動作が開始されることがあります。給紙カセット1がないため、用紙が本体内に送り込まれず、紙づまりが発生し、動作が停止します。この場合は、給紙カセット2を引き出し、紙づまりを取り除いて再度奥までしっかりと挿入し閉じた後に、給紙カセット1を挿入し確実に閉じてください。

その他

■電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

■法律で禁じられていること

次のようなコピーは所有するだけでも法律により罰せられますから充分ご注意ください。

●法律でコピーを禁止されているもの
① 国内外で流通する紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券
② 未使用の郵便切手、官製はがき
③ 政府発行の印紙、酒税法や物品管理法で規定されている証紙類

●注意を要するもの
① 株券、手形、小切手など民間発行の有価証券、定期券、回数券などは、事業会社が業務上必要最低部数をコピーする以外は政府指導によって注意が呼びかけられています。
② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、許可書、身分証明書や通行券、食券などの切符類のコピーも避けてください。

●著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は個人的または家庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するためにコピーする以外は禁じられています。

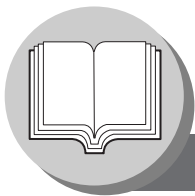
■電源についてのお願い

連休などで長期間本機をご使用にならないときは、不測の事態による火災を防ぐため必ず電源プラグを抜いてください。

■電源高調波についてのお知らせ

本機器は社団法人ビジネス機械･情報システム産業協会が定めた複写機及び類似の機器の高調波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

■ネットワーク設定についてのお願い

本機のネットワーク設定については、事前の予備知識が必要です。手順上で出てくる表示の意味が分からない方は、ネットワーク管理者へ設定をお願いしてください。ネットワーク管理者がおられないときは、サービス実施会社へご依頼ください。

ご使用のまえに

■本機の節電機能を設定したいとき

●本機は、使用されないときに、消費電力を抑えることが可能な節電機能を装備しております。
使用状態に合わせ 3 種の節電機能が設定可能です。
現在の節電機能の設定確認と変更は、ファンクション設定モードの「セツデンモード」で行うことができます。（☞ 32 ページ）

<注意>
節電機能が、「シャットダウン」になっていると下記の機能が動作いたしません。これらの機能をよくご使用になられる場合は、節電機能を初期設定（お買い上げ時）の「スリープ」のままにされることをお勧めします。
・プリンター機能（USB ローカル接続、ネットワーク接続の両方）
・インターネット FAX/E メール機能
・LAN ケーブルが接続されていないとき、ファクス受信ができないことがあります。

●節電機能に入るとき
節電機能は、ファンクション設定モード（☞32ページ）で設定した時間を経過すると自動的に設定したモードで動作します。ただし、設定モードの「ｾﾂﾃﾞﾝ」は、「節電」キーを押すことで、すぐにそのモードに入ります。

節 電

●節電機能を解除するとき

節 電

「ｾﾂﾃﾞﾝ」モードの場合は、「節電」キー以外でも解除されます。

<設定モード毎の動作比較>

設定モード	消費電力	待機状態までの復帰時間
ナシ（機能なし）	約 19 W～800 W	ー（通常待機状態）
セツデン	約 19 W	約 15 秒（20℃）
スリープ	約 10 W	約 18 秒（20℃）
シャットダウン	約 0.9 W	約 18 秒（20℃）

■暗証番号（ユーザーコード）入力メッセージが表示されるとき

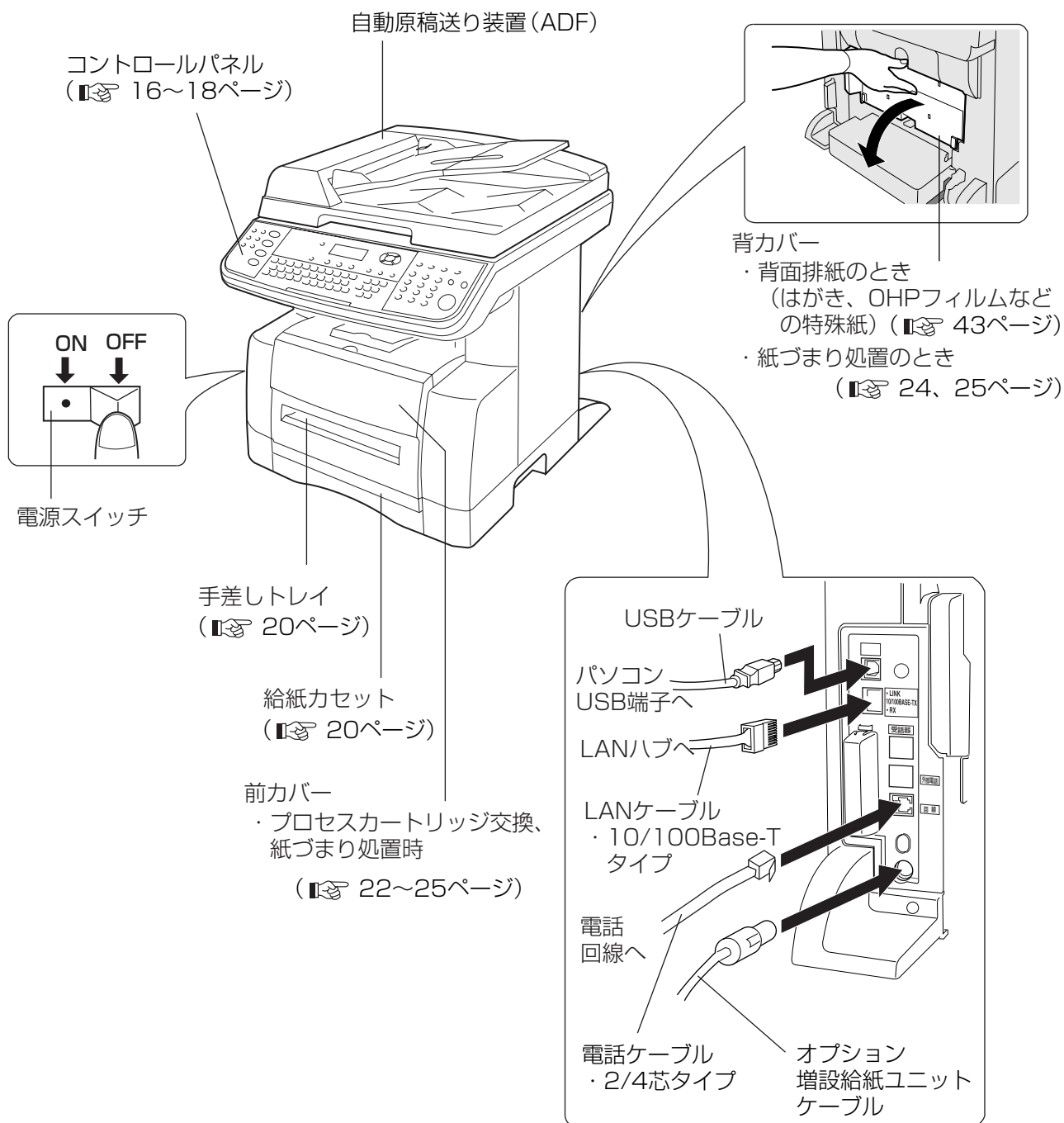
●部門カウンター機能が設定されているときは、メッセージディスプレイに暗証番号（ユーザーコード）の入力用画面が表示されます。部門毎に設定された「暗証番号」を入力しないとコピー／ファクス／スキャナー等の操作ができません。部門毎の暗証番号については、キーオペレーターにお問合わせください。

ﾕｰｻﾞｰｺｰﾄﾞｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ

■キーオペレーター専用のパスワードを設定したいとき

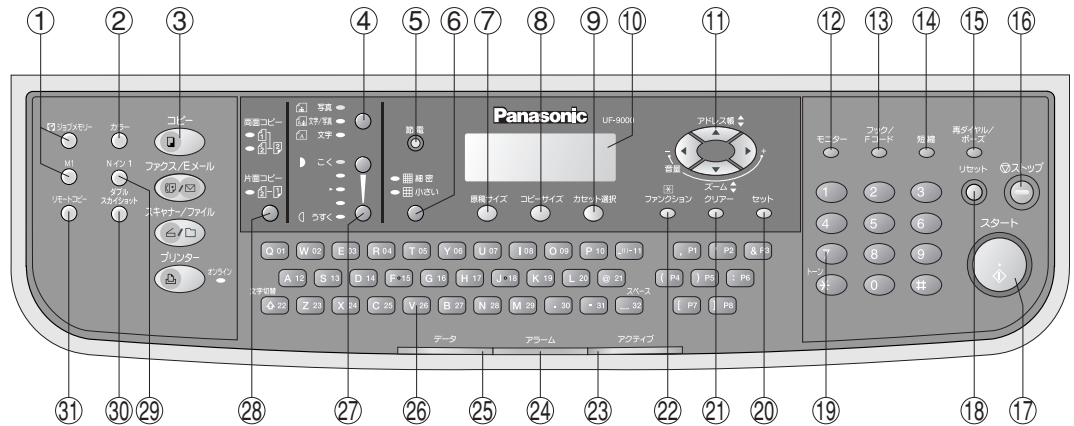
●本機の機能初期設定値は、「ファンクション設定モード」で確認や変更を行うことができます。
ただし、その中でキーオペレーター専用のパスワードが必要なものがあります。
キーオペレーターの方は、本機設置時にサービス実施会社と相談され決められた3桁のパスワードを必ず記録しておいてください。
もし、設置時にパスワードを決められていない場合は、サービス実施会社にご相談ください。

各部の名前と働き

外観

お願い

●各ケーブルの接続は、必要に応じ本体設置時にサービス実施会社にて行いますが、もし、外す場合は、各ケーブルの接続位置を記録し、再接続するときは、正しく接続してください。
特に、オプション増設給紙ユニットケーブルは､奥まで止まるまで差し込んでください。

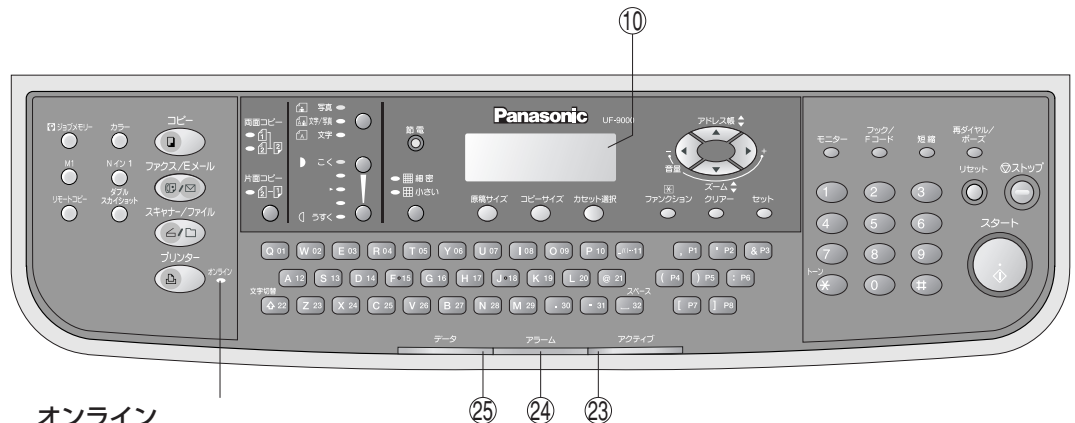
各部の名前と働き

コントロールパネル（操作キー）

No. ①、②、③、⑤の各キーは、選択されるとキーそのものが点滅または点灯します。
No. ㉙、㉚、㉛ の各キーは、選択されるとキーそのものが点滅または点灯します。
No.⑩、㉓、㉔、㉕は表示部分につき、☞18ページで説明しております。

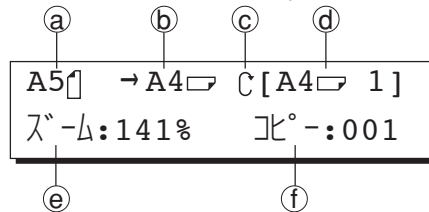
No.	アイコン	内　容	No.	アイコン	内　容
①	ジョブメモリー M1	**ジョブメモリー** コピーモードを本機に記憶させたいとき **M1** 記憶させたコピーモードを呼びだすとき (☞ 52 ページ)	②	カラー	**カラー** ネットワークスキャナーでカラー原稿を読み取りたいとき (☞ 56 ページ)
			③	コピー	**コピー** コピー機能を使用するとき (☞ 42 ページ他)
④	写真 文字/写真 文字	**画質** 原稿種類を選ぶ (☞ 45 ページ他)		ファクス/Eメール	**ファクス／Eメール** ファクス／Eメール機能を使用するとき (取扱説明書“G3通信／インターネットFAX／Eメール編”参照)
⑤	節電	**節電** 節電機能に入るとき (☞ 14 ページ)		スキャナー/ファイル	**スキャナー／ファイル** ネットワークスキャナー機能を使用するとき (☞ 54 ページ他)
⑥	細密 小さい	**解像度** 読取りモード・解像度を選ぶ (☞ 56 ページ)		プリンター	**プリンター** プリンター機能の設定を行うとき（添付のCDを参照）
⑦	原稿サイズ	**原稿サイズ** 原稿サイズを選ぶとき	⑨	カセット選択	**カセット選択** コピーする用紙を選ぶとき
⑧	コピーサイズ	**コピーサイズ** コピーサイズを選ぶとき	⑪	アドレス帳 音量 ズーム	**ズーム／カーソル／アドレス帳** メッセージディスプレイのカーソル（▼▲ ◀▶）を移動するときや項目を選択するときやアドレス帳を検索するときなど
⑫⑬ ⑮		ファクス／Eメール機能を使用するとき（取扱説明書“G3通信／インターネットFAX／Eメール編”参照）	⑭	短縮	**短縮** ネットワークスキャナー機能を使用するとき (☞ 57 ページ)

No.	アイコン	内容	No.	アイコン	内容
⑯	ストップ	**ストップ** コピー、通信、各種操作を中止するとき	⑰	スタート	**スタート** コピーやファクスの送受信、スキャナーの読み取りを始めるとき
⑱	リセット	**リセット** ファンクション設定、コピー時に設定内容をクリアーしてコピー 待機状態に戻すとき	⑲		**テンキー** 数字を入力するとき
⑳	セット	**セット** 各種登録／設定を確定するとき	㉑	クリアー	**クリアー** 入力した文字や数字などを消去するとき
㉒	ファンクション	**ファンクション** ファンクション設定モードで各種登録や設定を行うとき (☞ 30 ページ他)	㉗	こく うすく	**コピー濃度調整** コピー濃度を調整する 「こく」・「うすく」 (☞ 45 ページ他)
㉖	22 _/()…11	**キーボード** 本機の名称登録やパソコンの登録、ファンクション設定モード時等、文字情報を入力するとき (☞ 55 ～ 61 ページ) ・特殊な文字、記号を入力するときは、「_/()...」キーを押して、カーソルキー（▼／▲）で文字や記号を選択してください。 ・入力した文字を修正するときは、カーソル（▮）を修正する文字の後に移動し、「クリアー」キーを押して正しい文字を入力してください。 ・文字を入力するとき（ｶﾅ／英大文字／英小文字）を切替えるときは、文字切替「22」を押してください。 ・ファクス / スキャナー機能、スキャナ / ファイル機能を選択したときには、ワンタッチキーとして使用できます。			
㉘	両面コピー 片面コピー	**両面コピー** 両面コピー機能を選ぶとき ・片面原稿→両面コピー ・両面原稿→両面コピー ・両面原稿→片面コピー (☞ 47 ページ)	㉙	N イン 1	**N イン 1 コピー** 2 枚／4 枚の片面原稿を 1 枚に並べてコピーするとき (☞ 48 ページ)
			㉚	ダブル スカイショット	**ダブルスカイショットコピー** 小さい原稿（A5 サイズ以下）を 1 枚ずつ読み取りし、1 枚に並べてコピーするとき (☞ 50 ページ)
㉛	リモートコピー	**リモートコピー** スキャナーで読み取ったイメージをネットワーク内のPCに接続されている他のプリンターで印刷したいとき。(☞ 62 ページ)			

各部の名前と働き

コントロールパネル（ディスプレイ／ランプ表示）

オンライン
プリンターがオンラインのときに
点灯します
（添付の CD を参照）

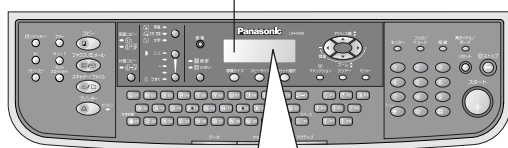
No.	アイコン	内　容	No.	アイコン	内　容
⑩		**メッセージディスプレイ** 各種情報を表示 ・コピー／原稿枚数 ・エラー（U##、J##、E##） ・ファンクション設定内容 ・その他 (☞ 18、19 ページ他)	㉓	アクティブ	**アクティブランプ（緑）** 本機が動作中のときに点滅します
			㉕	データ	**データランプ（緑）** **点滅:** プリントデータをパソコンより受信中のとき **点灯:** パソコンより受信したプリントデータを印刷中のとき
㉔	アラーム	**アラームランプ（赤）** 本機の異常状態を点灯／点滅で表示します **点灯:** プロセスカートリッジ内のトナーなし、紙づまりやマシンエラー(E##) などで動作停止のとき **点滅:** 本機が警告状態になったとき（動作は停止しません） プロセスカートリッジ内のトナーの残量が少ない、給紙カセット（上段または下段／オプション）に用紙がないとき			

メッセージディスプレイ（例：コピー機能時）

ⓐ 原稿サイズ
ⓑ コピーサイズ
ⓒ 用紙回転（A5 サイズのみ）
ⓓ 給紙カセットの紙サイズ
（"＊＊＊＊"が表示時は、手差しトレイに用紙なし）
ⓔ コピー倍率
ⓕ コピー部数

● メッセージディスプレイの表示文字の濃淡を調整したいとき。
濃くしたいとき： クリアーキーを押しながら、コピーサイズキーを押す。
薄くしたいとき： クリアーキーを押しながら、原稿サイズキーを押す。

印刷ができないとき／異常と思われるとき

異常／エラー表示一覧

メッセージディスプレイ

メッセージ	処置内容	参照ページ
ﾖｳｼｦ ﾎｷｭｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	カセットまたは手差しトレイに用紙を補給する、またはカセットをきちんと閉じる	20
ﾄﾅｰｶﾞ ｱﾘﾏｾﾝ	プロセスカートリッジを交換する	22
ｶﾐﾂﾞﾏﾘｦ ﾄﾘﾉｿﾞｲﾃｸﾀﾞｻｲ J##	紙づまりを取り除き、メッセージが消えていることを確認する	24
U##	下記の表にしたがい内容を確認し処置する	—
E#-##	電源を切り、入りしてメッセージが消えないときは、サービス実施会社へ連絡する	—
ﾕｰｻﾞｰｺｰﾄﾞｦ ｲﾚﾃｸﾀﾞｻｲ	部門別に設定された暗証番号を入力する ・暗証番号は、キーオペレーターに問い合せください	14

■「U##」エラーコード

コード	内　容	コード	内　容
U01	前カバーが開いている	U20	ADF カバーが開いている
U13	プロセスカートリッジ内のトナーが少ないか、無い	U21	原稿給紙中に ADF 本体が開かれた
U16	プロセスカートリッジが正しく装着されていない	U90	日付・時刻表示用電池の交換が必要 (☞ 26 ページ)

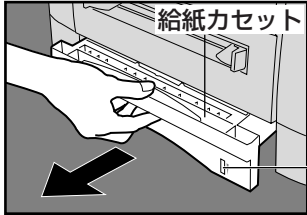
■「J##」エラーコード

コード	紙づまり位置（目安）
J00	手差しトレイ （用紙を引き抜き、前カバーを開け・閉める）
J01, J02	給紙カセット
J43, J44, J80, J82, J83	本機内部
J70, J71, J79, J90, J92, J93	自動原稿送り装置（ADF）

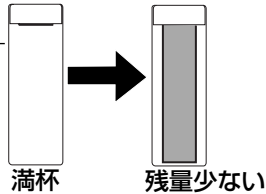
●紙づまりは、複数位置で発生している場合もありますので、紙づまりを取り除いた後にエラーメッセージおよび、エラーコード表示が消えていることを確認してください。

用紙がないとき

■ 給紙カセット

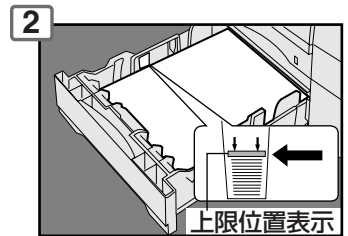
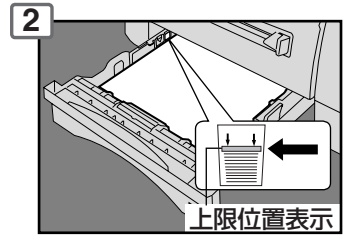
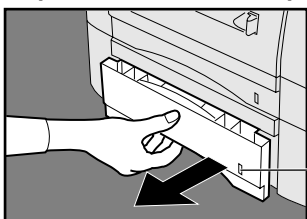
1 給紙カセット１（ｶｾｯﾄ- 1）

用紙残量が少なくなるとオレンジ部分が多くなり、用紙切れの注意をお知らせ警告します。

用紙残量表示（オレンジ）

1 給紙カセット２（ｶｾｯﾄ- 2：オプション）

お知らせ

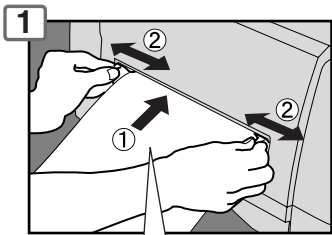
● “ﾖｳｼｦ ﾎｷｭｳ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ” というメッセージが表示されているときは、用紙がないか給紙カセットがしっかりと閉じていない場合があります。用紙を補給するか、給紙カセットを奥までしっかり閉じてください。

2

2

● 用紙の量は、用紙上限位置表示以下までです。

■ 手差しトレイ

上記の給紙カセットに無いサイズやはがき、ラベル、OHPフィルム、光沢紙等の特殊な用紙にコピー / プリントするとき、使用します。

コピーキーを押して、コピーモードにしてください。

1

印刷面上向き

① 1 枚のみセットする。
用紙厚さ：60 - 165g/m²

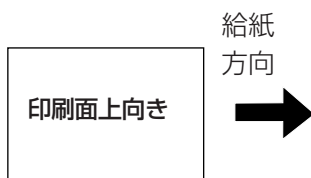
② 用紙ガイドを用紙幅に正しくセットする。
正しくセットしないとカールや紙づまりの原因になります。

<はがきのセット方向>

印刷面上向き　給紙方向 ➡

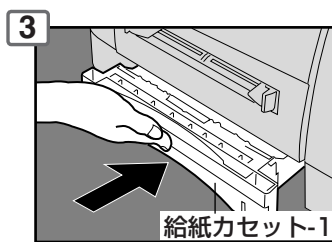
2

メッセージディスプレイに“紙サイズ” + “＊” が表示されるまで「スタート」キーを押さないでください。

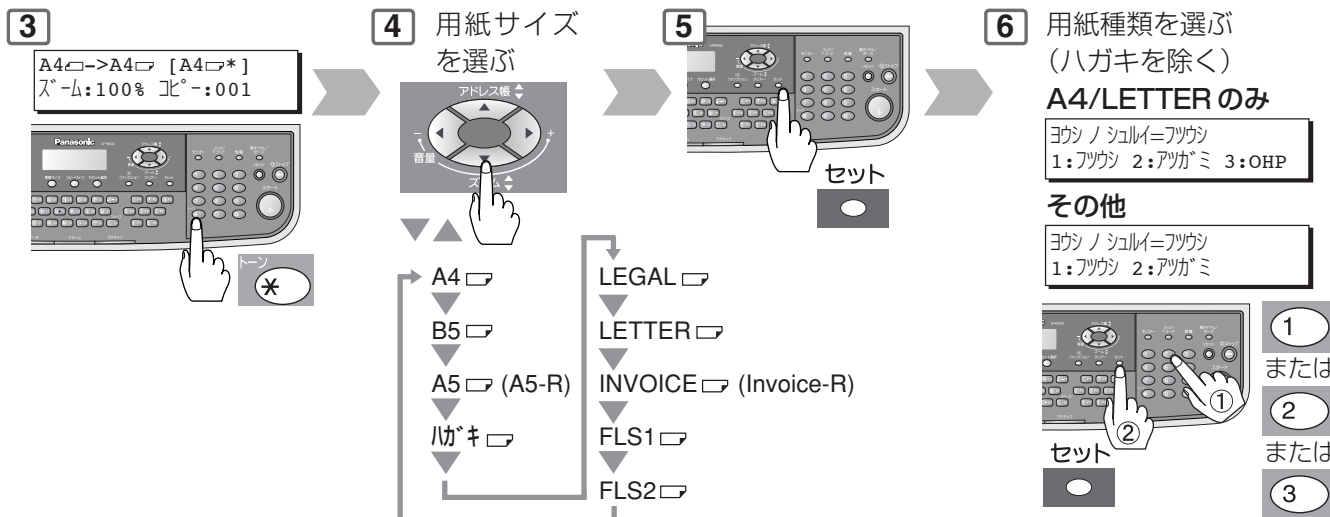
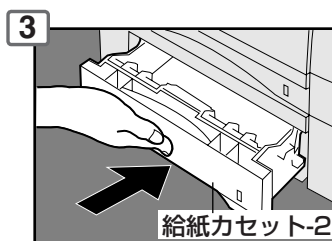
● 表示された用紙サイズがセットした用紙と異なるときは、手順３～６で用紙サイズを変更してください。

お 願 い

● 裏紙は、手差しトレイを使用してください。また、熱転写で印字された裏紙は、使用しないでください。
● 折り目やしわ、カールした用紙は、使用しないでください。
● 残った用紙は、必ず、袋に入れ、口を閉じて保管してください。
そのまま放置するとカールや紙づまり、紙しわ、画質低下の原因となります。
● OHPフィルムは、インクジェット用を使用しないでください。詳しくは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

給紙カセット１
用紙をセット：印刷面下向き
用紙厚さ：　60 - 105g/m²
（両面印刷時：
75 - 90g/m²）
容量：　250枚（75g/m²）

給紙カセット２
用紙をセット：印刷面下向き
用紙厚さ：　60 - 105g/m²
（両面印刷時：
75 - 90g/m²）
容量：　550枚（75g/m²）

確実に給紙カセットを閉じる

お知らせ

- 用紙ガイドを紙のサイズに正しく合わせないと紙づまり等の原因となります。（☞ 38ページ）
- 用紙サイズを変更するときは、☞ 38ページ。
- 給紙カセット２に用紙を継ぎ足すときは、紙づまりを少なくするため、残っている用紙を取り出し、新しい用紙と合わせ、よくさばいてからセットしてください。
- 印刷された用紙のカールが大きい場合は、給紙カセットの用紙の表裏を逆にしてセットし直してください。

お願い

- コピー／プリント／ファクス受信の出力を開始し、給紙カセットから給紙動作を開始したときに、手差しトレイに用紙をセットすると紙づまり“J00”になることがあります。このときは、用紙を手差しトレイより取り除いてください。
- 手差しトレイに用紙をセットしたままにしておくと、紙づまり表示になることがありますので、手差しトレイを使用しないときは、用紙を取り除いておいてください。

トナーがないとき

■ プロセスカートリッジを交換する

プロセスカートリッジ内のトナー残量が少なくなると、下記のメッセージが表示されます。

- トナーが無くなり､機械が停止する前にプロセスカートリッジを交換してください。

表示	
マモナク トナーガ ナクナリマス U13	**トナー残量が少なくなったとき** 約 500 枚コピーが可能（5% 原稿）* ・大量コピー／プリントすると本機が停止し、「トナー ガ アリマセン」表示になることがあります。
▼	
ケイコク!! トナー ナシマデ 50ページ イカ	**トナーがまもなく、なくなるとき** 約 50 枚コピーが可能
▼	
トナー ガ アリマセン U13	**トナーがないとき** 動作停止します。

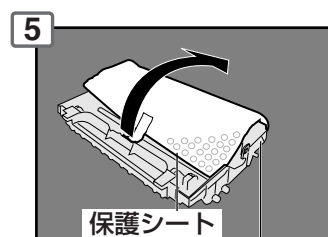
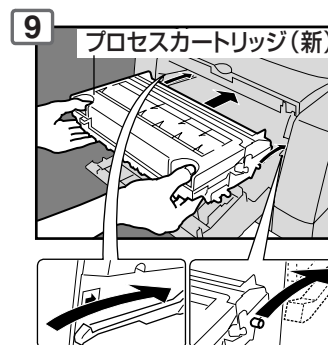
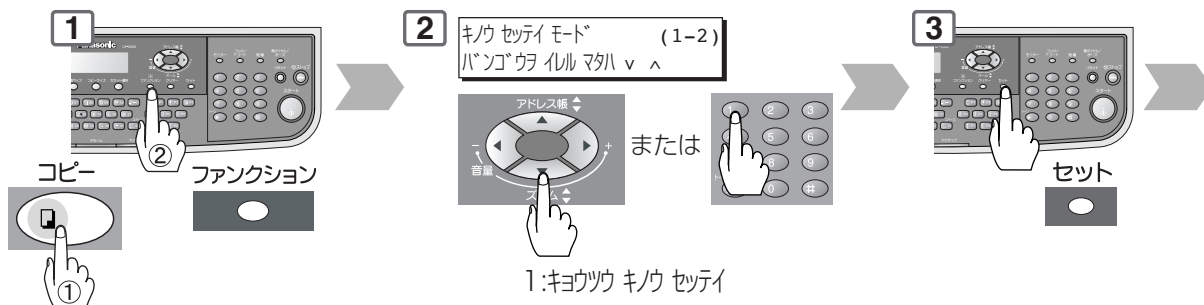
* 5 %原稿（A4 サイズ）
（モノクロ黒画率＝黒地÷有効記録領域× 100）

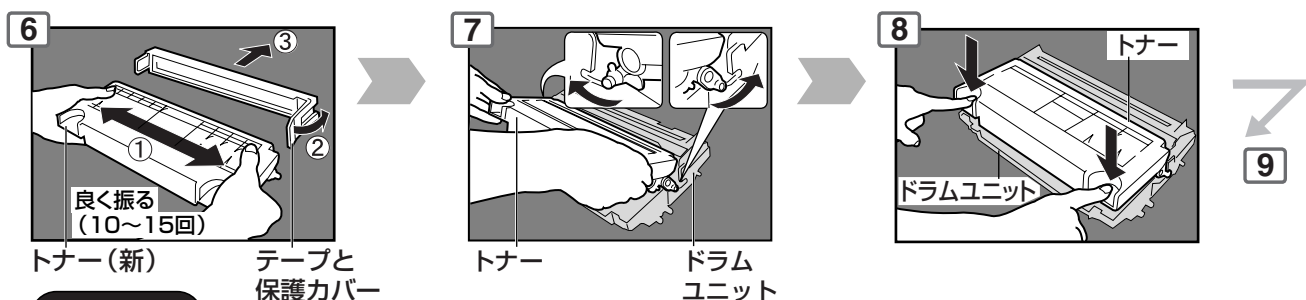
お知らせ

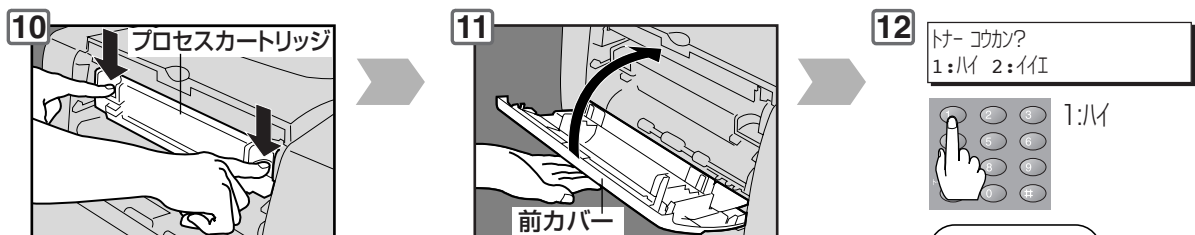
1. 新しいプロセスカートリッジには､トナーとドラムユニットが同梱されています。
2. 新しいドラムユニットは『返送用箱』と表示されている箱に入っています。

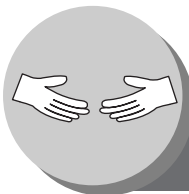
お 願 い

交換後の旧プロセスカートリッジは新しいドラムユニットが入っていた箱に入れ、箱に表示されている弊社指定の場所へ着払いで返送ください。

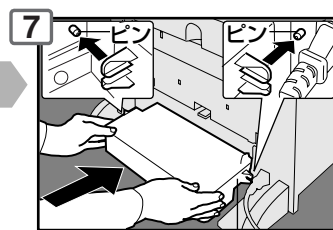
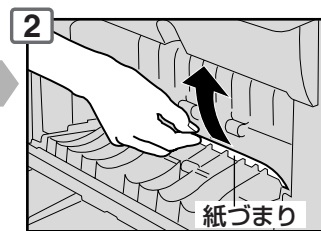
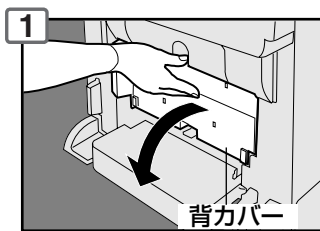
お 願 い

ドラムの表面（緑色）に傷をつけたり、手で触れないでください。ドラム表面部は、光によりダメージを受けやすいため、直接光を当てたり、直射日光があたる場所でのご使用は避けてください。

プロセスカートリッジをガイドレールに正しくのせ、止まるまで確実に差し込んでください。

上記手順 12 で誤って「2:イイエ」を選択したとき：

新しいトナーとドラムユニットを準備する。

お願い

印刷品質に悪影響が生じますので、弊社指定のプロセスカートリッジを使用してください。
プロセスカートリッジは、暗い涼しい場所に保管し、使用するまで保護カバーを外さないでください。

お知らせ

もし、誤って"2"を選択したときはコピー濃度が正しく設定されず、画質に悪影響が出ます。
下記の手順１〜６を行ってください。

紙づまりのとき

■紙づまりを取り除く（給紙部、紙搬送部、両面ユニット部、排紙部）

例：
カミツ゛マリヲ トリノソ゛イテクタ゛サイ
J44

お願い

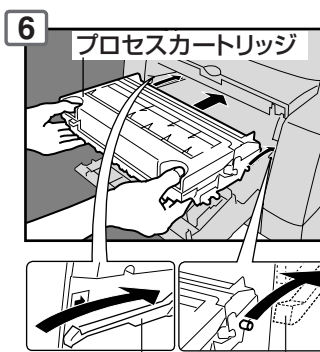
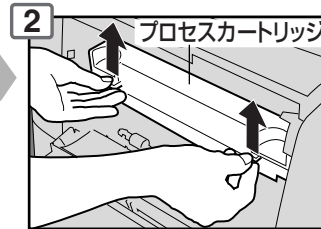
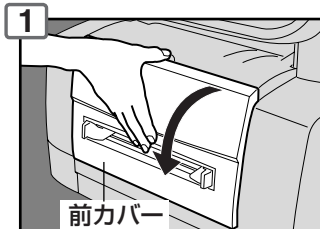
紙づまりエラーコード“J##”は、紙づまり位置の目安です。複数箇所で紙づまりしている場合もありますので、紙づまりを取り除いた後にエラーメッセージとエラーコード表示が消えていることを確認してください。

● プロセスカートリッジのドラムを傷つけたり、表面を手で触らないでください。
ドラムに直射日光や明るい光を当てないでください。

J01, J02, J44, J82, J83:

（背面）

カセット背カバー

J43, J44, J80:

ガイドレール

プロセスカートリッジをガイドレールに正しくのせ、正確に差し込んでください。

■ 紙づまりを取り除く（ADF）：J70, J71, J79, J90, J92, J93

例：
カミツ゛マリヲ トリノソ゛イテクタ゛サイ
J92

紙づまりを取り除く

3 背カバー

4 給紙カセット

5 カセット背カバー

6

8 給紙カセット

9 ① ② 前カバー

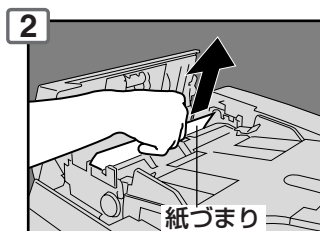
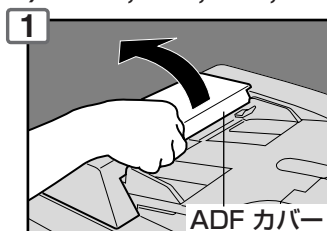
3 プロセスカートリッジ

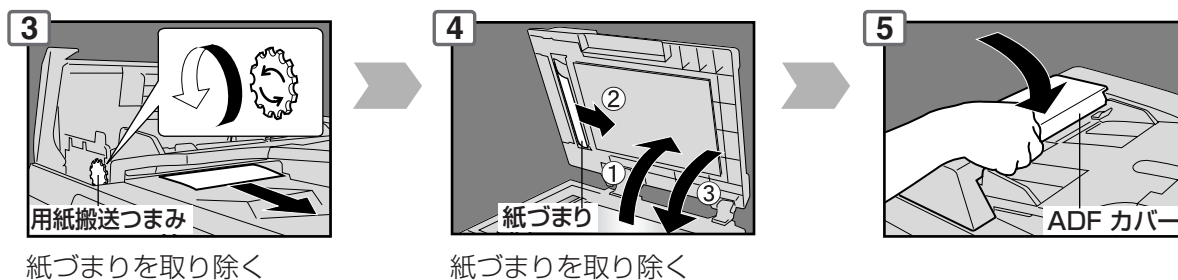
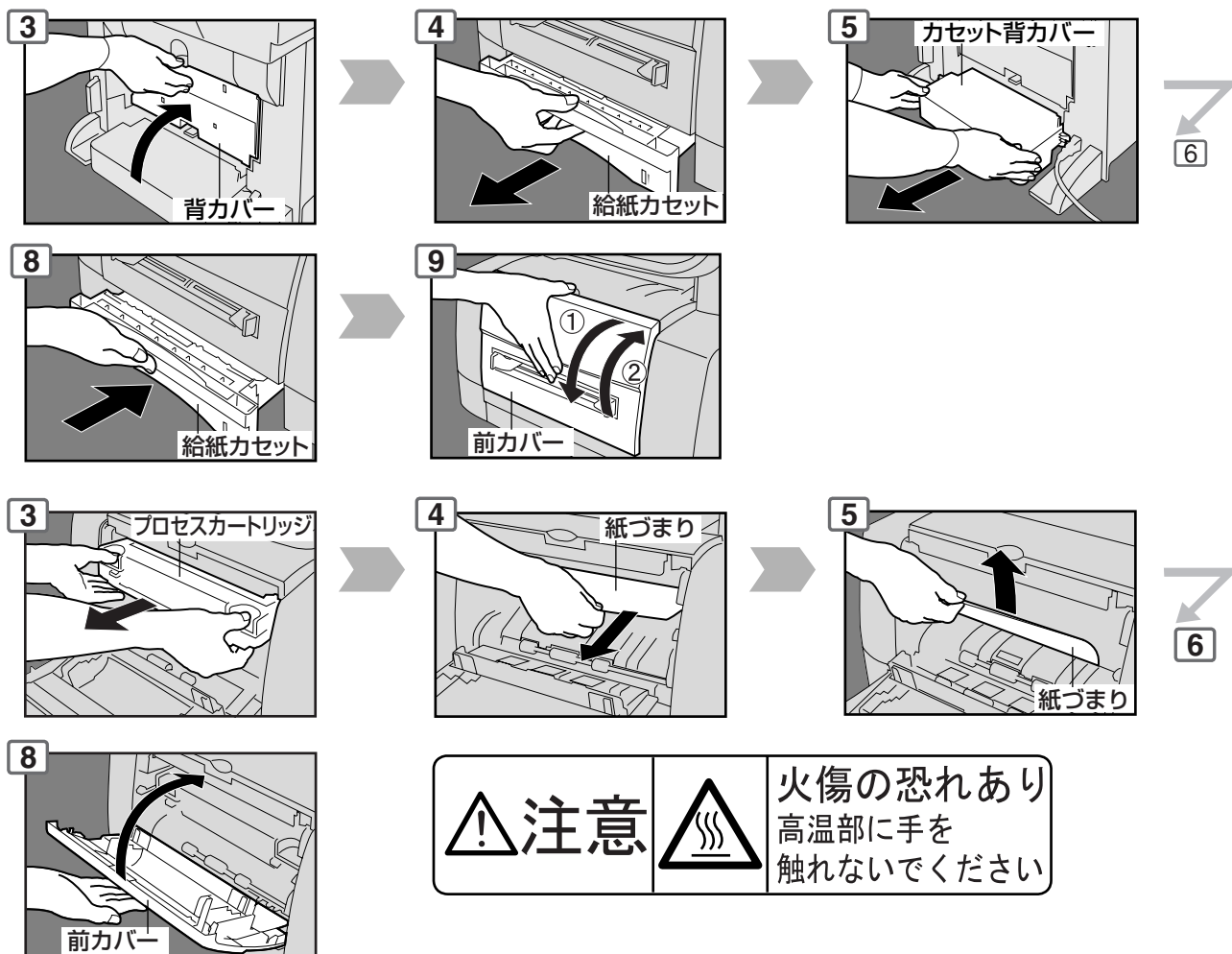
4 紙づまり

5 紙づまり

6

8 前カバー

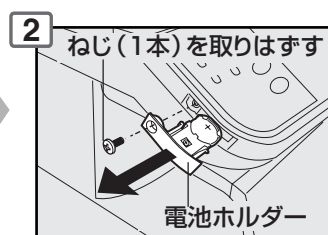
⚠注意　火傷の恐れあり
高温部に手を
触れないでください

紙づまりを取り除く

紙づまりを取り除く

電池交換／日付・時刻表示を調整したいとき

本機は日付・時刻表示用電池の残量が少なくなるとメッセージディスプレイに交換要求メッセージと"U90"エラーが表示されます。
以降の手順で電池を交換してください。

ﾃﾞﾝﾁｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ
U90

1 本機左側の電源スイッチを「OFF」にする。

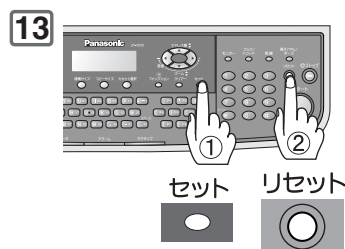
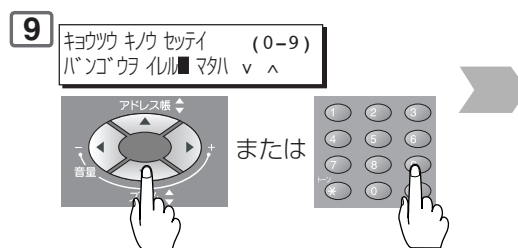
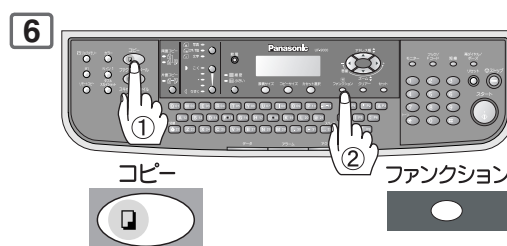
2

日付・時刻表示のみを調整したいときは、手順6～13。

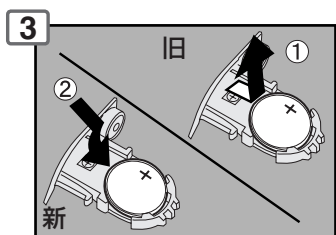
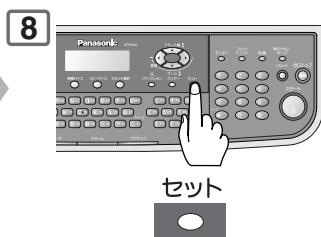
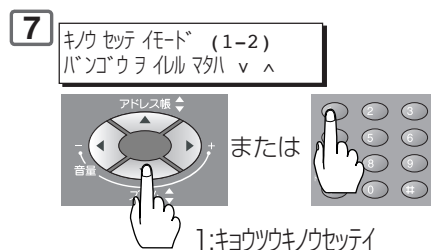
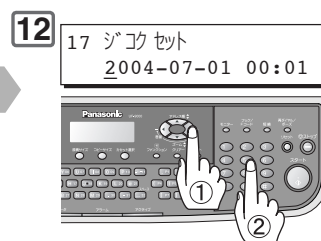
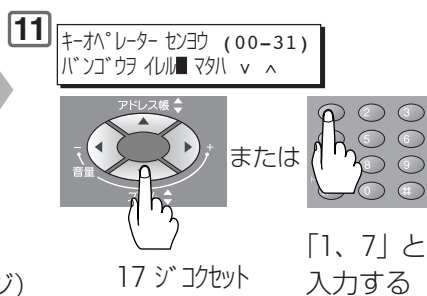
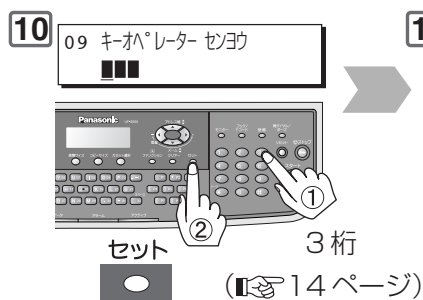
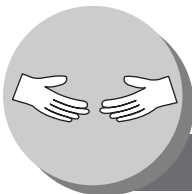
6

9

ｷｮｳﾂｳ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ (0-9)
ﾊﾞﾝｺﾞｳｦ ｲﾚﾙ■ ﾏﾀﾊ ∨ ∧

09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ　「9」のみを入力する。

13

お知らせ

● 電池の寿命は、本機の電源が切れた状態で約 1 年です。

3
旧
①
②
新
電池の＋極側を上面にしてください。
4
ねじ（1本）を取り付ける
電池ホルダー
5
本体左側の電源スイッチを「ON」にする。
6
7
キノウ セッテ イモード (1-2)
バンゴウ ヲ イレル マタハ v ^
アドレス帳
音量
または
1:キョウツウキノウセッテイ
8
Panasonic
セット
9
10
09 キーオペレーター センヨウ
セット
3桁
（☞14ページ）
11
キーオペレーター センヨウ (00-31)
バンゴウヲ イレル マタハ v ^
アドレス帳
音量
または
17 ジコクセット
「1、7」と入力する
12
17 ジコク セット
2004-07-01 00:01
カーソル（▮）を年／月／日／時刻の下に移動し、テンキーで変更する。
13

異常と思われるとき

■ 機械の不具合点や操作上の指示は、コントロールパネルのディスプレイに表示されます。
メッセージをよく確認のうえ、適切に処置してください。

機械が動作しない

（はい）　《 処 置 》

コントロールパネル上の節電キーのランプが点灯または点滅しているか → 節電キーを押す。

 （いいえ）

ディスプレイに何も表示されない → 電源スイッチおよび電源プラグを確認する。

ディスプレイ上にU##表示およびメッセージが出ているか（☞ 19 ページ） → メッセージにしたがって処置する。

ディスプレイに用紙補給メッセージが出ているか → 用紙を補給する。（☞ 20 ページ）

ディスプレイに紙づまりメッセージが出ているか → 紙づまりを取り除く。（☞ 24 ページ）

ディスプレイに「E#-##」表示およびメッセージが出ているか → 電源スイッチ（本機左側面）を「OFF」、「ON」する。表示やメッセージが消えないときは、数字を確認（メモ）して電源スイッチを切り（または電源プラグを抜いて）サービス実施会社へ連絡する。

コピーモード設定時に機械がロックし、次の操作を受け付けないままとなっている → 電源スイッチ（本機左側面）を「OFF」、「ON」する。

コピーがうすい

（はい）　《 処 置 》

コピー濃度表示が「うすい」方になっていないか → コピー濃度調整ボタンで「こく」の方にする。

（いいえ）

ディスプレイにトナー補給メッセージが出ているか（☞ 22 ページ） → プロセスカートリッジの交換が必要。プロセスカートリッジをお買い上げの販売店または、サービス実施会社より購入し、プロセスカートリッジを交換する。（☞ 22 ページ）

汚れたコピーがでる

（はい）　〈 処 置 〉

原稿台ガラスまたは、ADFの原稿押えが汚れていないか

清掃する。
（下記参照）

（いいえ）

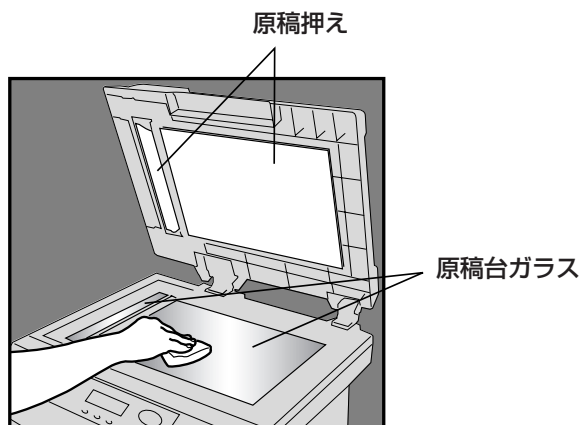
ADF のローラーやさばきゴムが汚れていないか

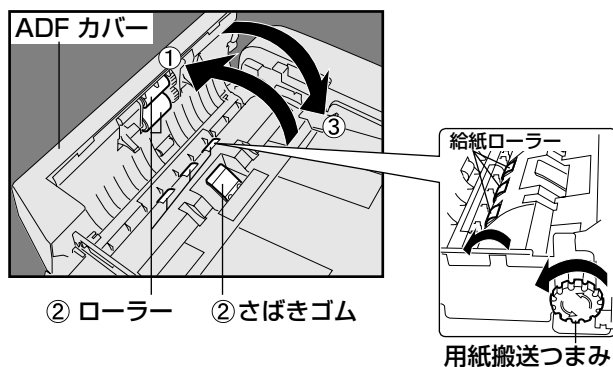
清掃する。
（下記参照）

OHP シート、第 2 原図など透明度の高い原稿をコピーしているか

原稿の裏面に白紙を重ねてコピーする

日常のお手入れ

■一週間に一度程度

①うすめた台所用中性洗剤を布に含ませ、固くしぼってから汚れを落とす。
②乾いた布で拭きとる。

■コピーが汚れてきたとき

①ADF カバーを開ける。
②ローラー、さばきゴムを水を含ませた布で拭く。
③ADF カバーを閉じる。

給紙ローラーは、用紙送りつまみを回しながら、拭く。

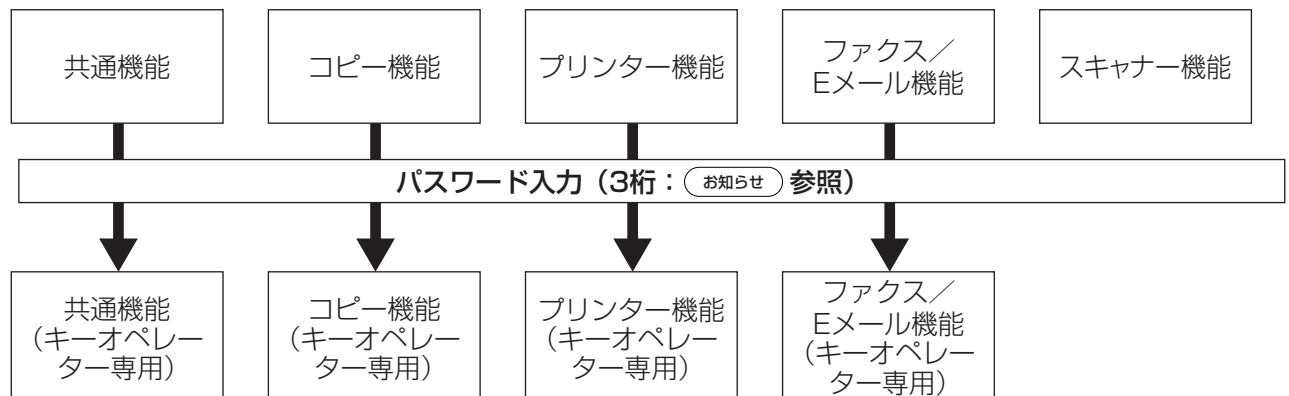
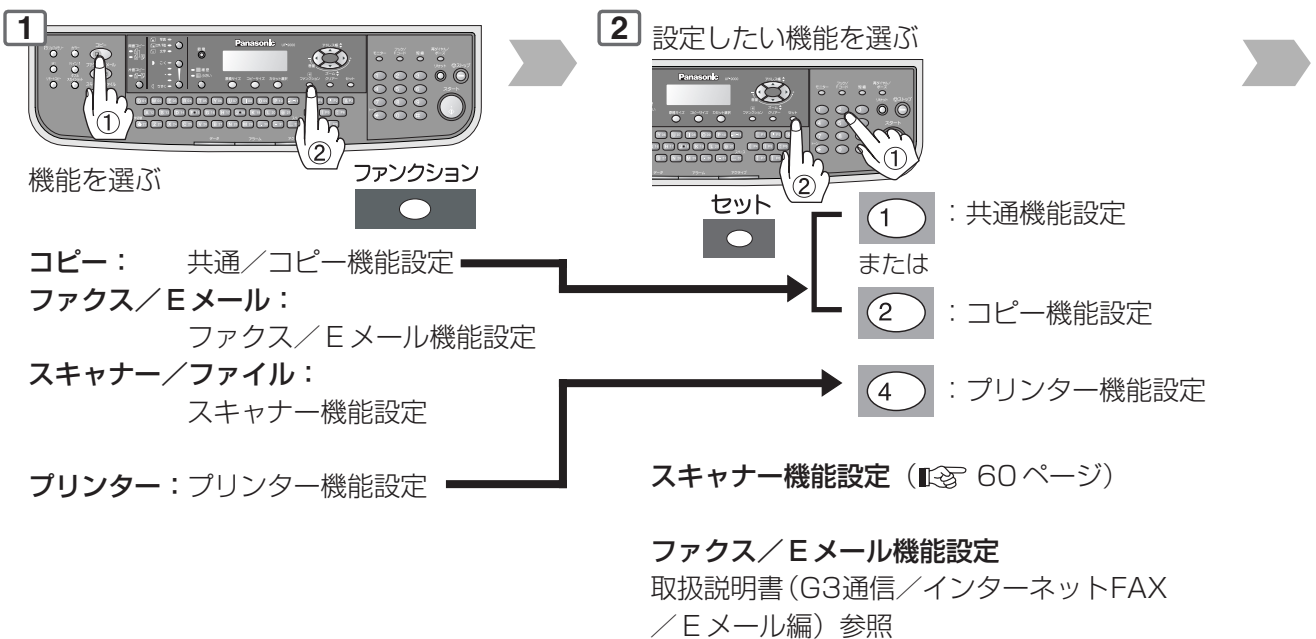
ファンクション設定モード

概要／基本設定手順

■各機能の初期設定値（デフォルト値）は、ファンクション設定モードにより変更することができます。
使用されるモード毎に、使用頻度の高い機能を初期設定値として設定しておくと便利です。
ファンクション設定は、機能毎に設定でき、それぞれ一般用とキーオペレーター専用の設定があります。

■ 基本設定手順

スキャナー機能設定（☞ 60ページ）

ファクス／Eメール機能設定
取扱説明書（G3通信／インターネットFAX／Eメール編）参照

お知らせ

●機能拡張オプションのファンクション設定は、各オプションの取扱説明書をご覧ください。
●キーオペレーター専用のパスワードは、本機設置時にサービス実施会社とキーオペレーターの方とご相談のうえ決定し、サービス実施会社にて設定します。
キーオペレーター専用のパスワードを知りたいときは、キーオペレーターにご相談ください。

プリンター機能設定について：
本機で印刷される場合、ご使用のパソコンのアプリケーションソフトにて印刷設定を行いますので、通常設定する必要は、ほとんどありません。
もし、本機で設定しても、ご使用のアプリケーションソフトで設定された内容が優先されます。
万が一、設定が必要となった場合は、パソコン関連知識のある方にご相談のうえ設定し、印刷後は、設定前の状態に戻しておかれることをお勧めします。

3 設定したいモードをカーソルキーかテンキーで選ぶ＊

または

4 機能を設定する
①設定内容を選ぶ
②設定内容を確認し、「セット」キーを押す

5

リセット

ファンクション設定モードを解除する

キーオペレーター専用モードを選択したとき：
（例：共通機能設定）

4

09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ
■■■

セット

キーオペレーター専用のパスワードを入力する（3桁）（☞14ページ）

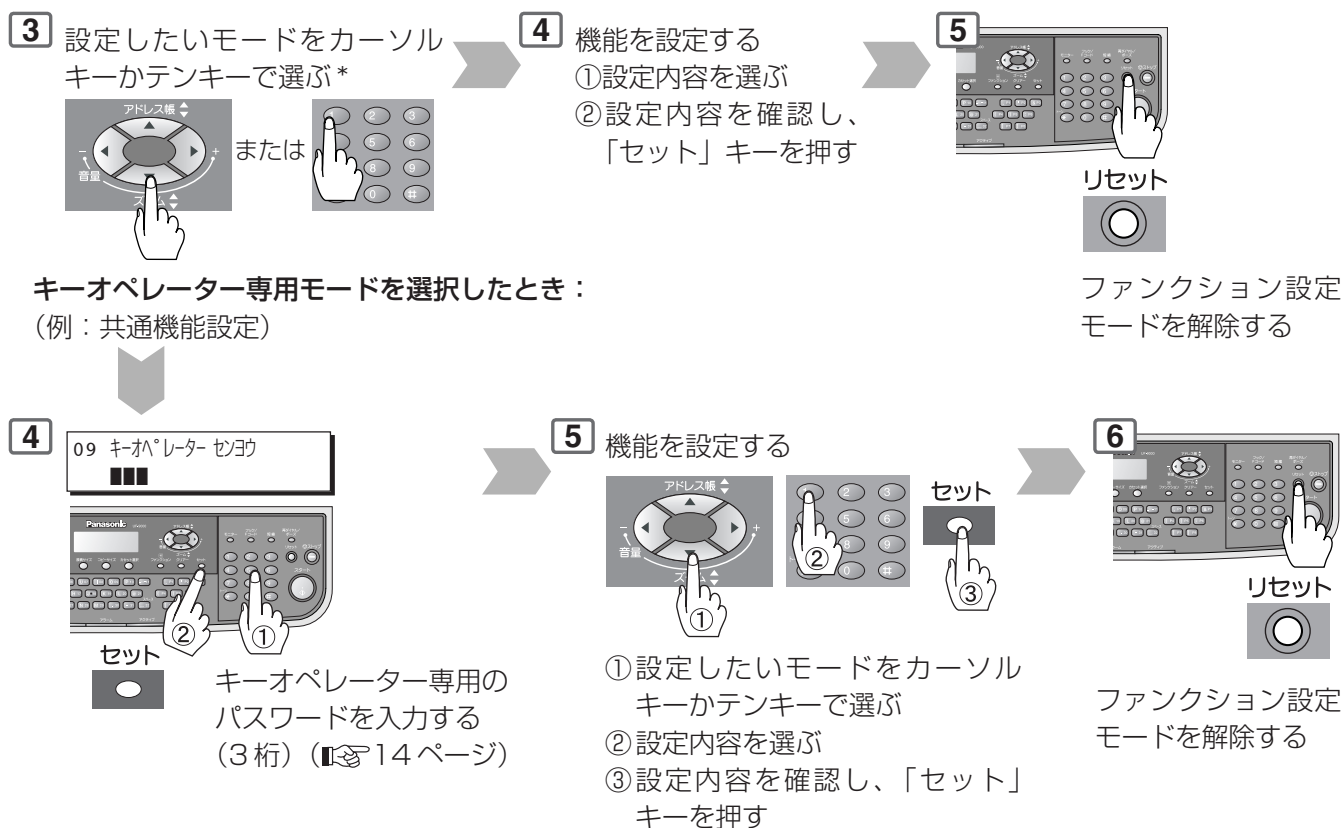
5 機能を設定する

セット

①設定したいモードをカーソルキーかテンキーで選ぶ
②設定内容を選ぶ
③設定内容を確認し、「セット」キーを押す

6

リセット

ファンクション設定モードを解除する

お知らせ

＊ モードNo.について
共通機能（一般用）のモードNo.を入力するときは、2桁表示の最初の「0」を入力せずに1桁目の番号のみ入力します。

■共通機能（一般用）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
00	ﾃﾞﾝｹﾞﾝONｼﾞﾃﾞﾌｫﾙﾄ	電源投入時のモードを切り替えたいとき。 1:ｺﾋﾟｰ、2:ﾌｧｸｽ、3:ﾌﾟﾘﾝﾀｰ、4:ｽｷｬﾅｰ	2:ﾌｧｸｽ
01	ｿｰﾄﾒﾓﾘｰ ｼﾖｳﾘﾂ	ソート用内部メモリーの使用状況(%)を表示させたいとき。 1:ｵﾌ、2:ﾋｮｳｼﾞｽﾙ	1:ｵﾌ
02	ﾌﾞﾓﾝﾍﾞﾂ ｶｳﾝﾀｰ	指定部門のカウント枚数と制限枚数および全部門のカウント値を表示させたいとき。	本モードを使用の場合は、別途事前のサービス設定が必要です。
04	ﾄﾅｰ ｺｳｶﾝ	プロセスカートリッジを交換したとき。	
09	ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ	キーオペレーター専用の設定モードを開きたいとき。 ●パスワード(3桁)を入力してください。 (☞ 14ページ)	

お知らせ ●モードNoを入力するときは、2桁表示の最初の「0」を入力せずに1桁目の番号のみ入力します。

■ 共通機能（キーオペレーター専用）

●共通機能（一般用）の「09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ」にて、キーオペレーター専用のパスワードを入力したときのみ、各モードが表示され設定可能となります。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
00	ｷｮｳﾂｳｷﾉｳ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ	共通機能で設定されている内容を印刷したいとき。	
01	ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	給紙カセット1、2(オプション)の紙サイズを設定したいとき。 ●最初に給紙カセットを選択し、用紙サイズを選んでください。 (☞38ページ) 1:ｶｾｯﾄ-1、2:ｶｾｯﾄ-2(オプション装着時のみ表示) A4→B5→A5→LEGAL→LETTER A5は、ｶｾｯﾄ-1選択時のみ表示・選択できます。 ●「1:ｶｾｯﾄ-1」A4、LETTERサイズ選択時のみ、用紙の種類を選びます。 1:ﾌﾂｳｼ、2:OHP	1:ｶｾｯﾄ-1 A4R ﾌﾂｳｼ
03	ｵｰﾄｸﾘｱﾀｲﾑ	コントロールパネル操作設定後の自動クリア時間を変更したいとき。 ●操作後のパネル設定内容は、指定した時間を経過するとクリア(消去)されてしまいます。 1:ｵﾌ(自動クリア無し)、2:30 ﾋﾞｮｳ、3:1 ﾌﾝ、4:2 ﾌﾝ、5:3 ﾌﾝ、6:4 ﾌﾝ	3:1 ﾌﾝ
04	ｾﾂﾃﾞﾝ ﾓｰﾄﾞ	本機が動作していないときの節電機能のモード切り替えと節電機能に自動移行する時間を設定したいとき。 ●最初にモードを選択し、時間を設定してください。 1:ﾅｼ(機能なし)、2:ｾﾂﾃﾞﾝ、3:ｽﾘｰﾌﾟ、4:ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝ 時間(分):1～240/1分単位	3:ｽﾘｰﾌﾟ 10ﾌﾝ
05	ｾﾂﾃﾞﾝ ｼﾞｶﾝ	本機の節電モードの自動開始／終了時刻を設定したいとき。 ●曜日毎の設定はできません。毎日同一時刻の設定となります。 ●本設定時刻内は、スリープ／シャットダウンモードへ自動移行しません。 ｶｲｼ(00:00)、ｵﾜﾘ(00:00) ●両方が「00:00」のとき、本モードは動作いたしません。	ｶｲｼ(00:00) ｵﾜﾘ(00:00)
07	ｽﾍﾟｼｬﾙﾄﾚｲ 1	オプションの給紙カセット2を装着時のみ有効なモードです。給紙カセット1、2または手差しトレイのいずれかが自動的に選択されないよう設定したいとき。 1:ﾅｼ、2:ｶｾｯﾄ-1、3:ｶｾｯﾄ-2、4:ﾃｻｼ (例) 給紙カセット1を色紙やOHP専用にしたいときなど。	

<次ページへつづく>

■ 共通機能（キーオペレーター専用）(つづき)

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
09	ｷｰ ﾌﾞｻﾞｰ ｵﾝﾘｮｳ	コントロールパネルのキーを操作したときに確認音を出したいとき。 1:ｵﾌ、2:ﾁｲｻｲ、3:ｵｵｷｲ	2:ﾁｲｻｲ
11	ADF ｾｯﾄｵﾝ ﾉ ｾｯﾃｲ	ADFに原稿をセットしたときに確認音を出したいとき。 1 :ﾅｼ、2 :ｱﾘ	2:ｱﾘ
13	ﾌﾞﾓﾝ ｶｳﾝﾀｰ ﾓｰﾄﾞ	ｺﾋﾟｰ／ﾌﾟﾘﾝﾄ／ﾌｧｸｽ受信分の印刷枚数(カウント)の管理をしたいとき。 1:ﾄｰﾀﾙｶｳﾝﾀｰ(全部門のカウント値を表示させたいとき) 2:ﾌﾞﾓﾝﾍﾞﾂｶｳﾝﾀｰ(部門毎管理のための部門設定をしたいとき、☞ 40ページ参照) 3:ﾕｰｻﾞｰｾｯﾃｲﾘｽﾄ(上記の2:ﾌﾞﾓﾝﾍﾞﾂｶｳﾝﾀｰのリスト印刷したいとき)	本モードを使用の場合は、別途事前のサービス設定が必要です。
17	ｼﾞｺｸ ｾｯﾄ	日付時刻表示用の電池を交換したとき。(☞ 26ページ) ●年(西暦4桁)、月、日、時(24時間表示)、分の順に設定してください。	
	<No. 19〜23、28〜31を設定したときは、電源スイッチを入れ直してください。>		
19	IP ｱﾄﾞﾚｽ (DHCP)	ネットワーク設定(変更)をしたいとき。ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合は、設定の必要がありません。 ●「22 DHCP ｷﾉｳ」の設定を「1:ﾅｼ」にすると、「19 TCP/IP ｱﾄﾞﾚｽ」の表示となり、IPアドレス設定が可能となります。	DHCPで自動付与されたアドレス
20	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ(DHCP)	ネットワーク設定(変更)をしたいとき。ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合は、設定の必要がありません。 ●「22 DHCP ｷﾉｳ」の設定を「1:ﾅｼ」にすると、「20 TCP/IP ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ」の表示となり、アドレス設定が可能となります。	DHCPで自動付与されたアドレス
21	ﾃﾞﾌｫﾙﾄｹﾞｰﾄｳｪｲ(DHCP)	ネットワーク設定(変更)をしたいとき。ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合は、設定の必要がありません。 ●「22 DHCP ｷﾉｳ」の設定を「1:ﾅｼ」にすると、「21 TCP/IP G/Wｱﾄﾞﾚｽ」の表示となり、アドレス設定が可能となります。	DHCPで自動付与されたアドレス
22	DHCP ｷﾉｳ	ご使用のネットワーク環境がDHCPサーバーの場合、この設定を変更する必要はありません。DHCP環境でなければ、設定を変更ください。 1:ﾅｼ、2:ｱﾘ	2:ｱﾘ
23	DNSｻｰﾊﾞｰｱﾄﾞﾚｽ	本設定は、ネットワークのDNSサーバー機能を使用するインターネットFAX／Eメール機能をご使用になるときに設定が必要です。 1:ﾅｼ 2:ｱﾘ(メッセージディスプレイの表示にしたがい、下記の内容を順番に設定します。) <DNSサーバー設定> 1:ﾎｽﾄﾒｲ→2:ﾄﾞﾒｲﾝ ﾒｲ→3:DNS ｻｰﾊﾞｰ1→4:DNS ｻｰﾊﾞｰ2	2:ｱﾘ
24	MACｱﾄﾞﾚｽﾋｮｳｼﾞ	MACアドレス(Ethernetアドレス)を表示させたいとき。 ●本内容は、表示のみで、設定する項目ではありません。	
27	ｸﾞﾙｰﾌﾟ ID	アドレス帳(ネットワークスキャナー機能使用時)を本体添付CD内のソフトウェア(Panasonic-DMS)を使用してパソコンから自動登録される場合のグループIDを変更したいとき。 0〜99	0
28	ｺﾐｭﾆﾃｨﾈｰﾑ 1	SNMP Community Name(1)を変更したいとき。 ●読み取り専用のみで設定します。	public
29	ｺﾐｭﾆﾃｨﾈｰﾑ 2	SNMP Community Name(2)を変更したいとき。 ●読み取り／書き込み可で設定できます。	public
30	ﾃﾞﾊﾞｲｽﾈｰﾑ	本体添付CD内のソフトウェア(ステータスモニター機能)で本機のデバイス名情報が必要なときに変更する。	Panasonic UF-9000
31	ﾛｹｰｼｮﾝ	本体添付CD内のソフトウェア(ステータスモニター機能)で本機の設置場所情報が必要なときに変更する。	

■コピー機能（一般用）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値(デフォルト値)
04	ﾘｮｳﾒﾝ ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ	コピー機能選択時に両面コピーを初期値にしたいとき。 1:ｵﾌ(片面コピー)、2:1→2(片面原稿を両面コピー)、 3:2→2(両面原稿を両面コピー)	1:ｵﾌ
05	N ｲﾝ 1 ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｰﾄﾞ	Nイン1コピー時の原稿内容の向きやレイアウト(コピー配置)を変更したいとき。 原稿内容の向きを先に選び、その後レイアウト(コピー配置)を指定してください。 ●原稿内容の向きが正しく、指定されていないとコピー順がおかしくなります。 1:ｹﾞﾝｺｳ ﾎｳｺｳ 原稿サイズ毎(A4、B5、A5)に原稿内容の向きを選びます。 1:ﾀﾃ、2:ﾖｺ 2:ﾚｲｱｳﾄ 2ｲﾝ1か4ｲﾝ1を選び、その後レイアウトを指定します。 1:2ｲﾝ1 1:1→2、2:2→1 2:4ｲﾝ1 1: 1 2 / 3 4 、2: 1 3 / 2 4 、3: 2 1 / 4 3 、4: 3 1 / 4 2	1:ｹﾞﾝｺｳ ﾎｳｺｳ A4▭: ﾀﾃ B5▭: ﾖｺ A5▯ : ﾀﾃ A5▭: ﾖｺ ﾊｶﾞｷ▭: ﾀﾃ 2:ﾚｲｱｳﾄ 2 ｲﾝ 1 1→2 4 ｲﾝ 1 1: 1 2 / 3 4
06	N ｲﾝ 1ｼﾞﾉ ﾖﾊｸ	2イン1コピー時にコピーイメージ間に余白を付けたいとき。 1:ﾅｼ、2:ｱﾘ	1:ﾅｼ
07	ｽｶｲｼｮｯﾄ ﾉ ｷﾘｶｴ	スカイショットモード機能あり、なしを選択したいとき。 1:ｵﾌ(機能なし)、2:ｵﾝ(機能あり)	1:ｵﾌ
09	ｼﾞﾄﾞｳ ﾉｳﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ	原稿読み取り時の自動濃度調整機能をなしにしたいとき。 1:ﾅｼ、2:ｱﾘ	2:ｱﾘ
10	ADFｺﾋﾟｰｼｱｹﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	ADFからコピー時のソート機能を選びたいとき。 1:ﾉﾝｿｰﾄ、2:ｿｰﾄ	2:ｿｰﾄ
11	FBｺﾋﾟｰ ｼｱｹﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	原稿台ガラスからコピー時のソート機能を選びたいとき。 1:ﾉﾝｿｰﾄ、2:ｿｰﾄ	1:ﾉﾝｿｰﾄ
12	1→2 ﾄｼﾞｲﾁ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	1→2コピーするときのコピーの綴じ方向を選択したいとき 1:ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ、2:ﾀﾝﾍﾟﾝﾄｼﾞ	1:ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ
13	2→1 ﾄｼﾞｲﾁ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	2→1コピーするときの原稿の綴じ方向を選択したいとき 1:ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ、2:ﾀﾝﾍﾟﾝﾄｼﾞ	1:ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ
19	ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ	キーオペレーター専用の設定モードを開きたいとき。 ●パスワード(3桁)を入力してください。 (☞ 14ページ)	

■ コピー機能（キーオペレーター専用）

● コピー機能（一般用）の「19 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ」にて、キーオペレーター専用のパスワードを入力したときのみ、各モードが表示され設定可能となります。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ｺﾋﾟｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ	コピー機能で設定されている内容を印刷したいとき。	
01	ｶﾞｼﾂ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ	読み取りモードの初期値を変更したいとき。 1:ﾓｼﾞ（文字中心の原稿）、2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ（文字・写真/イメージ混在の原稿）、3:ｼｬｼﾝ（写真/イメージ中心の原稿）	2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ
02	ﾉｳﾄﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ ﾓｼﾞ	読み取りモードが「文字」のときのコピー濃度初期値を変更したいとき。 1〜5	3
03	ﾉｳﾄﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄﾓｼﾞ ｼｬｼﾝ	読み取りモードが「文字/写真」のときのコピー濃度初期値を変更したいとき。 1〜5	3
04	ﾉｳﾄﾞ ﾃﾞﾌｫﾙﾄ ｼｬｼﾝ	読み取りモードが「写真」のときのコピー濃度初期値を変更したいとき。 1〜5	3
05	ｺﾋﾟｰﾏｲｽｳ ｾｲｹﾞﾝ	設定できるコピー部数を制限したいとき。 1〜999	999
08	ﾒﾓﾘｰﾌﾙｼﾞ ﾉ ﾄﾞｳｻ	メモリーフル時のソートコピー動作を指定したいとき。 1:ｲﾝｻﾂ（読み込んだ原稿までコピー）、 2:ﾁｭｳﾀﾞﾝ（読み込んだ原稿のイメージを削除）	1:ｲﾝｻﾂ
09	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ ﾓｰﾄﾞ (T)	読み取りモードが「文字」のときにトナー消費をセーブしたいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
10	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ ﾓｰﾄﾞ (T/P)	読み取りモードが「文字/写真」のときにトナー消費をセーブしたいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
11	ﾄﾅｰｾｰﾌﾞ ﾓｰﾄﾞ (P)	読み取りモードが「写真」のときにトナー消費をセーブしたいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ

■ プリンター機能（一般用）

本機で印刷される場合、ご使用のパソコンのアプリケーションソフトにて印刷設定を行いますので、通常設定する必要は、ほとんどありません。もし、本機で設定しても、ご使用のアプリケーションソフトで設定された内容が優先されます。もし、設定が必要となった場合は、パソコン関連知識のある方にご相談のうえ、設定し、印刷後は、設定前の状態に戻しておかれることをお勧めします。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ﾌﾟﾘﾝﾄﾏｲｽｳ	1〜999	1
01	ﾖｳｼ ｻｲｽﾞ	A4、B5、A5、LEGAL、LETTER、INVOICE、FLS1、FLS2	A4
02	ｶｾｯﾄ ｾﾝﾀｸ	カセットを指定したいとき。 ｼﾞﾄﾞｳ、ﾃｻｼ、ｶｾｯﾄ-1、ｶｾｯﾄ-2（オプション装着時）	ｼﾞﾄﾞｳ
03	ｲﾝｻﾂ ﾎｳｺｳ	1:ﾀﾃ、2:ﾖｺ	1:ﾀﾃ
04	ﾌﾟﾘﾝﾄ ｷｮｳｾｲ ﾊｲｼｭﾂ	ｾｯﾄ ﾃﾞ ﾌﾟﾘﾝﾄ	
05	ﾘｮｳﾒﾝ ｲﾝｻﾂ	両面プリントを初期設定としたいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
06	ﾄｼﾞ ｲﾁ	1:ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ（左右見開きスタイル）、 2:ﾀﾝﾍﾟﾝﾄｼﾞ（上下見開きスタイル）	1:ﾁｮｳﾍﾝﾄｼﾞ
07	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	1:300dpi、2:600dpi、3:1200dpi	2:600dpi
08	PCLﾌｫﾝﾄ	0〜99（キーオペレーター専用モードでフォントリストを印刷し、参照ください。）*	0
09	PCLｼﾝﾎﾞﾙﾃｰﾌﾞﾙ	0〜35 *	11
10	PCLピッチ	0. 44〜99.99 （ポイント）*	10.00
11	PCLﾎﾟｲﾝﾄｻｲｽﾞ	4. 00〜999.75 （ポイント）*	12.00
12	PCLｷﾞｮｳｽｳ	5〜123 （行）*	60
13	PCLﾌｯｷﾓｼﾞ	0:CR（キャリッジリターン）、1:CR+LF（ラインフィード）*	0:CR
14	A4,LTR ﾀﾞｲﾀｲ ｲﾝｻﾂ	1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
19	ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ	キーオペレーター専用の設定モードを開きたいとき。 ●パスワード（3桁）を入力してください。 （☞ 14ページ）	

お知らせ * No. 08〜13の設定は、オプションのPDLユニット（DA-PC188）装着時のみ表示され、有効となります。

■ プリンター機能（キーオペレーター専用）

本機で印刷される場合、ご使用のパソコンのアプリケーションソフトにて印刷設定を行いますので、通常設定する必要は、ほとんどありません。
もし、本機で設定しても、ご使用のアプリケーションソフトで設定された内容が優先されます。
もし、設定が必要となった場合は、パソコン関連知識のある方にご相談のうえ、設定し、印刷後は、設定前の状態に戻しておかれることをお勧めします。

● 設定するときは、プリンター機能（一般用）の「19 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ」にて、キーオペレーター専用のパスワードを入力したときのみ、各モードが表示され設定可能となります。

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ	設定されたプリンター機能一覧を印刷したいとき。	
01	ｶﾝﾘｮｳ ｼﾞｶﾝ	パソコンから印刷ジョブ終端検出の受信待制限時間を変更したいとき。 1～999ﾋﾞｮｳ	180ﾋﾞｮｳ
02	ﾒﾓﾘｰﾌﾙｼﾞｱｯｼｭｸ	メモリーフル時に、印刷品質は落ちるが、とりあえず印刷させたいとき、LOSSY形式で圧縮処理し、印刷させるかどうかを指定する。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
03	ｴﾗｰﾍﾟｰｼﾞ ｲﾝｻﾂ	1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	1:ｵﾌ
05	ﾃｷｽﾄ ｲﾝｻﾂ	文字情報のみ印刷を指定したいとき。 1:ｵﾌ、2:ｵﾝ	2:ｵﾝ
07	ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄﾌﾟﾘﾝﾄ,PCL	1:ﾁｭｳｼ、2:ｶｲｼ ＊	1:ﾁｭｳｼ

お知らせ

＊ No. 07の設定は、オプションのPDLユニット（DA-PC188）装着時のみ表示され、有効となります。

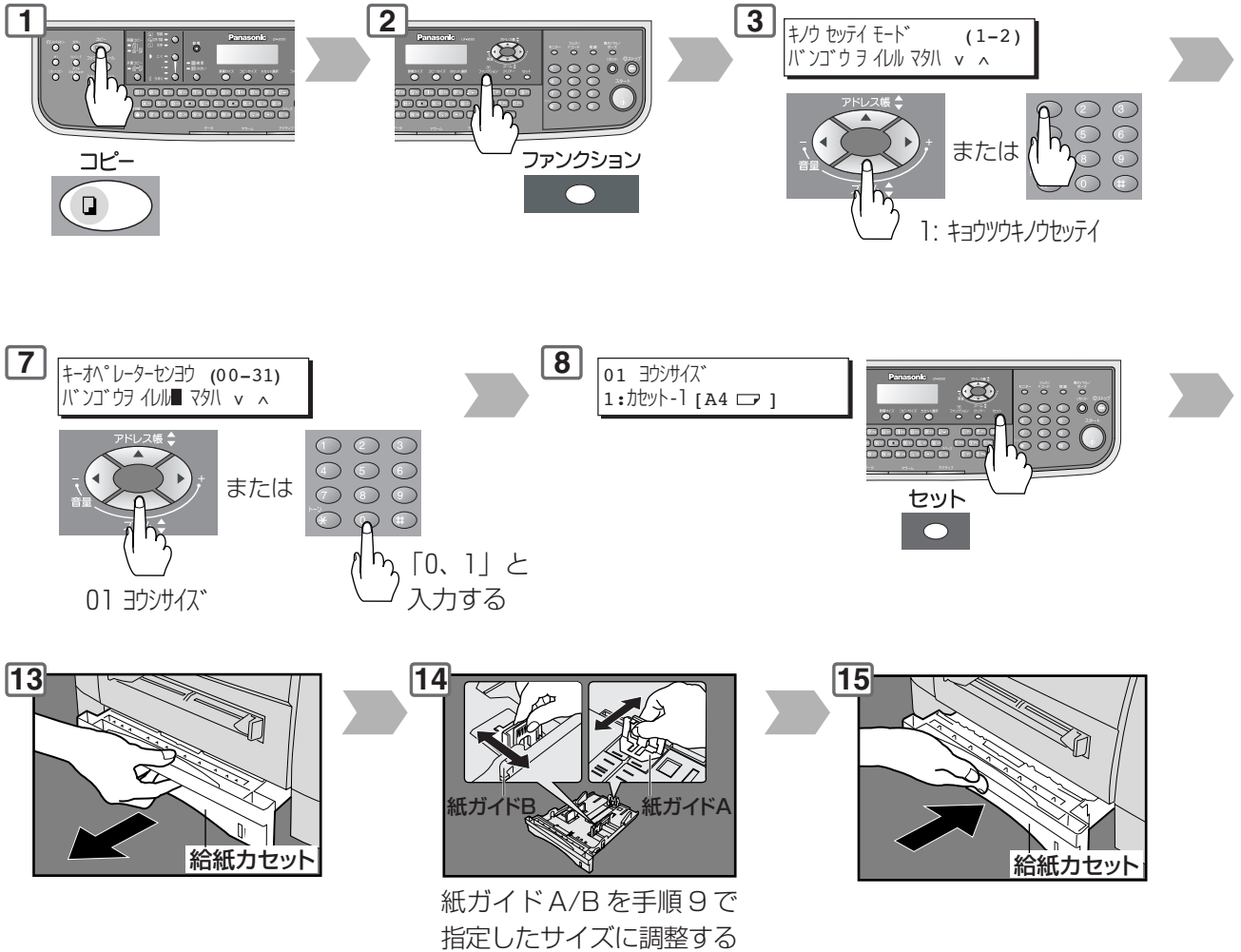
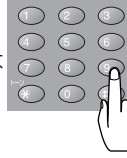
■ スキャナー機能（スキャナーパラメーター）

No.	設定モード	設定内容	初期設定値（デフォルト値）
00	ｽｷｬﾅｰ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ	設定されたスキャナー機能一覧を印刷したいとき。	
01	ｶﾞｼﾂ	読み取りモードの初期値を変更したいとき。 1:ﾓｼﾞ（文字中心の原稿）、2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ（文字・写真/イメージ混在の原稿）、3:ｼｬｼﾝ（写真/イメージ中心の原稿） ・カラー読み取り時は、「2：ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ」の設定のみ有効です。	2:ﾓｼﾞ/ｼｬｼﾝ
02	ｱｯｼｭｸ ｹｲｼｷ	読み取った原稿イメージデータの圧縮方式の初期値を変更したいとき。 1:MH、2:MR、3:MMR、4:JBIG	4:JBIG
03	ｶｲｿﾞｳﾄﾞ	読み取り解像度の初期値を変更したいとき。 1:ﾌﾂｳ（読み取りモードが「ﾓｼﾞ」のみ）、2:ﾁｲｻｲ、3:ｻｲﾐﾂ（モノクロ時）	2:ﾁｲｻｲ
05	ｿｳｼﾝ ﾌｧｲﾙ ﾀｲﾌﾟ	イメージデータのファイル形式を選びたいとき。 1:TIFF/JPEG、2:PDF（モノクロ時TIFF、カラー時JPEG）	1:TIFF/JPEG

設定のしかた（例）

■給紙カセットの用紙サイズを変更したいとき

給紙カセットの用紙サイズは、A4、B5、A5 他のサイズに設定することができます。
設定するときは、キーオペレーター専用のパスワードが必要です。

紙ガイド A/B を手順 9 で
指定したサイズに調整する

4
1:キョウツウ キノウ セッテイ
セット デ センタク
セット
5
キョウツウ キノウ セッテイ (0−9)
バンゴウヲ イレル■ マタハ ∨ ∧
アドレス帳
音量
または
09 キーオペレーターセンヨウ
「9」のみを入力する。
6
09 キーオペレーター センヨウ
セット
3桁
(☞ 14ページ)
7
9
カセット-1
A4 ∧ ∨
A4
B5
A5
LEGAL
LETTER
A5はカセット1
(カセット-1)のみ。
10
セット
11
カセット1でA4/
LETTERを選択した
ときのみ
ヨウシノ シュルイ=フツウシ
1:フツウシ 2:OHP
セット
1:フツウシ
2:OHP
オプションの給紙カセット2
を装着したときは、カセット
2(カセット-2)のサイズ設定と
なります。
必要に応じ「セット」キーを
押し、手順9と10を行う。
12
リセット
ファンクション
設定モードを解
除する
13

ファンクション設定モード
設定のしかた（例）

■部門カウンター管理機能を設定したいとき

部門毎の暗証番号（ユーザーコード）の登録・管理や部門毎のコピー枚数の管理ができます。（最大50部門）
本機能の設定には、キーオペレーター専用の暗証番号入力が必要です。
部門カウンターをご使用になるときは、別途サービス設定が必要です。サービス実施会社へご依頼ください。

11 部門カウント値

セット

0 カウント値を"0"にする

部門制限値

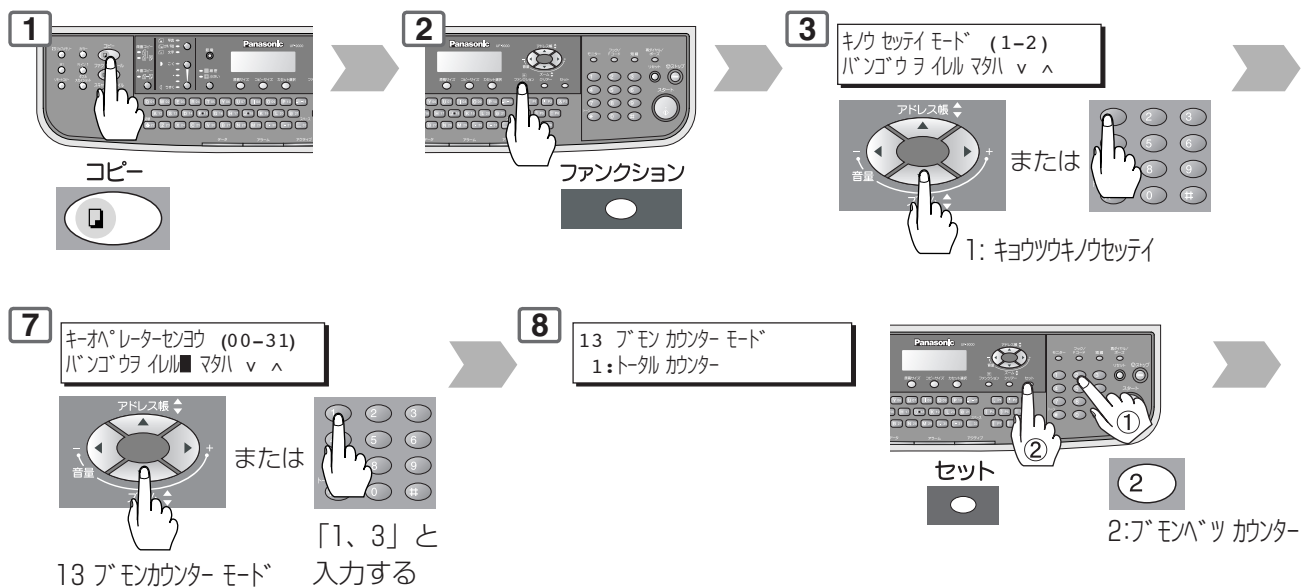
ｻｲﾀﾞｲ ﾌﾞｽｳ
01: 12345678

セット

部門毎の制限枚数(8桁)

ｱﾝｼｮｳ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
01: 12345678

セット

暗証番号(1～8桁)

■ ネットワークの設定をしたいとき

本機をネットワークに接続するときは、下記の手順でネットワークのアドレス等を設定します。
「22 DHCP 機能」の設定が「2:ｱﾘ」の場合は、設定の必要がありません。ネットワークのアドレス詳細は、部門のネットワーク管理者にご相談ください。本機能の設定には、キーオペレーター専用のパスワードが必要です。

ネットワーク設定については、事前の予備知識が必要です。手順上で出てくる表示の意味が分からない方は、ネットワーク管理者へ設定をお願いしてください。ネットワーク管理者がおられないときは、サービス実施会社へご依頼ください。

1 上記手順1～6を設定する

4 セット

5
```
ｷｮｳﾂｳ ｷﾉｳ ｾｯﾃｲ (0-9)
ﾊﾞﾝｺﾞｳｦ ｲﾚﾙ■ ﾏﾀﾊ v ^
```
アドレス帳 音量 または

09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰｾﾝﾖｳ　「9」のみを入力する。

6
```
09 ｷｰｵﾍﾟﾚｰﾀｰ ｾﾝﾖｳ
███
```
① ② セット　3 桁 (☞ 14 ページ)

→ **7**

9
```
ﾕｰｻﾞｰﾍﾞﾂ ｶﾝﾘ(1-50)
ﾊﾞﾝｺﾞｳｦ ｲﾚﾙ ﾏﾀﾊ v ^
```
① ② セット　部門番号を入力 (01-50)

10
```
ﾌﾞﾓﾝﾍﾞﾂ ｶｳﾝﾀｰ
01: 123450
```
セット →
```
ｻｲﾀﾞｲ ﾌﾞｽｳ
01: 123456
```
セット →
```
ｱﾝｼｮｳ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
01: 0123
```
セット ▲ ▼
```
ﾌﾞﾓﾝﾍﾞﾂ ｶｳﾝﾀｰ
02:123500
```
セット →
```
ｻｲﾀﾞｲ ﾌﾞｽｳ
02:125000
```
セット →
```
ｱﾝｼｮｳ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
02:45678
```
▲ ▼

次の部門

または　セット

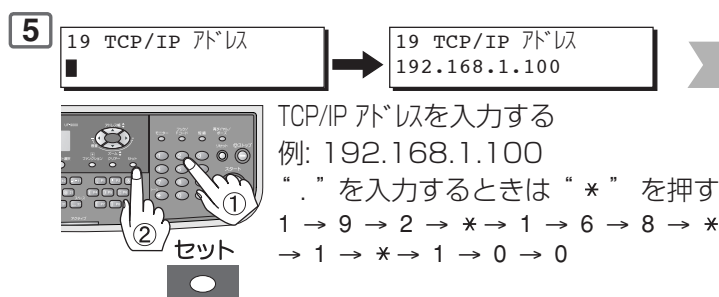
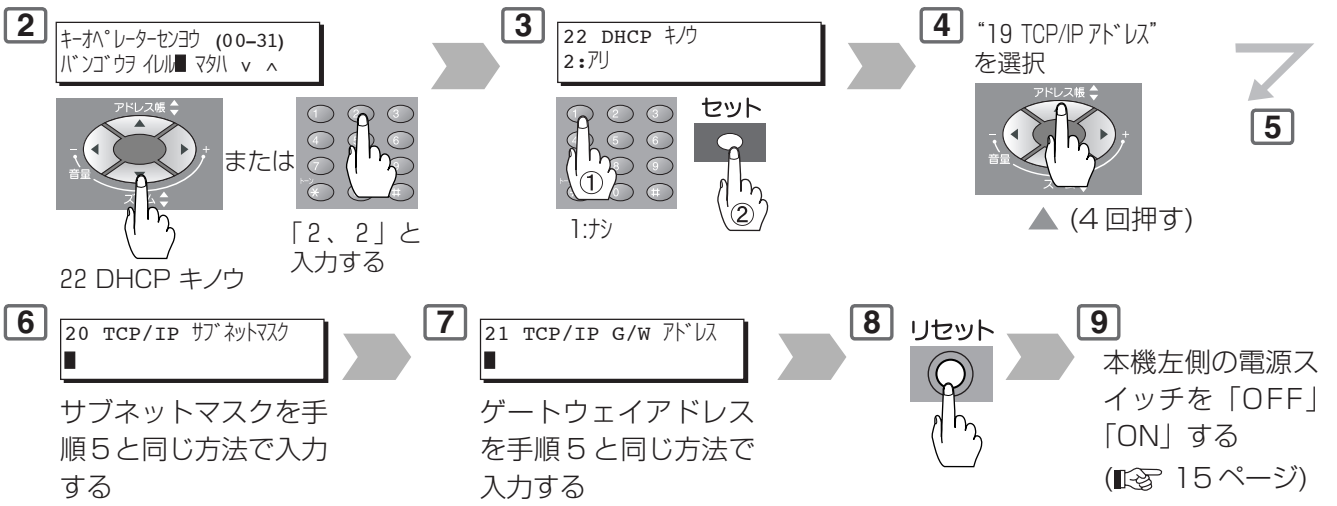
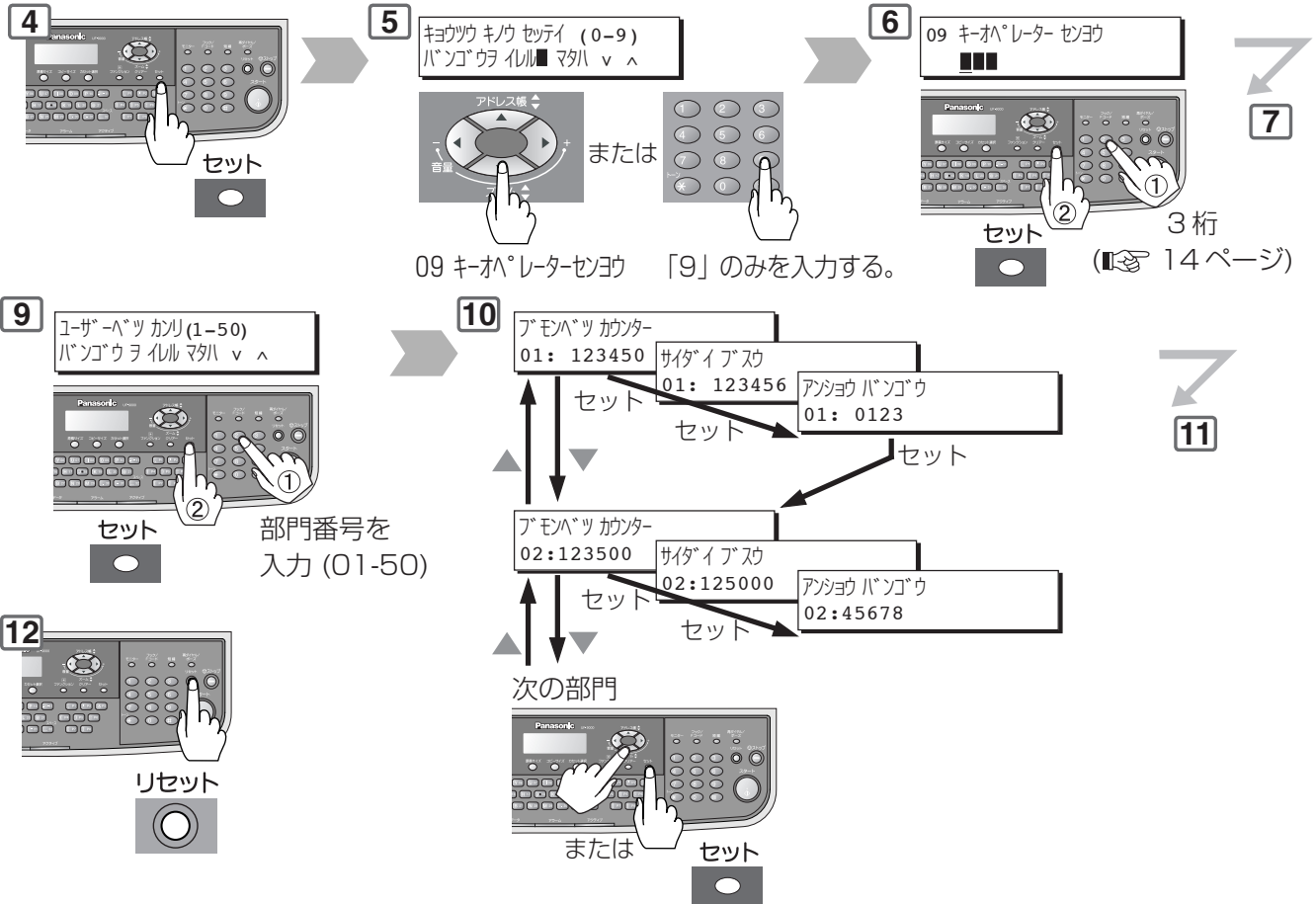
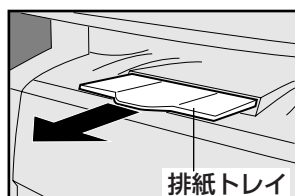
→ **11**

12 リセット

基本モード

操作早見表

■ 基本操作

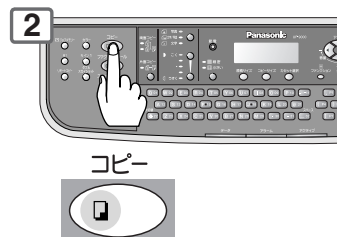
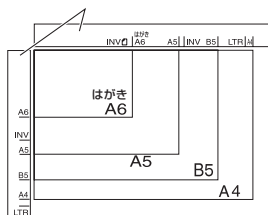
本体左側の電源スイッチを「ON」する

用紙をセットする
(☞ 20 ページ)

排紙トレイを止まるまで引き出す。

〈自動原稿送り装置：ADF〉

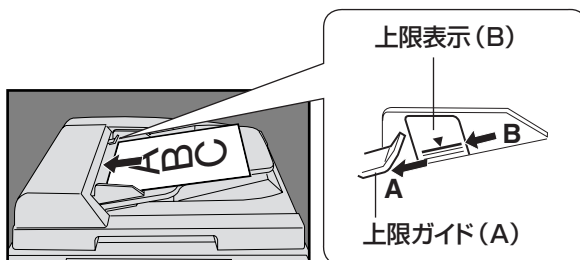
原稿ガイド
原稿ガイドを原稿幅に正しく合わせます。

ADF 原稿台
最大 50 枚／ A4

〈原稿台ガラス〉
原稿ガイド

コピー面を下向き
- 原稿ガイドに正しく合わせセットする。
- 原稿を原稿台ガラスの左側に合わせセットする。
- A6より小さい原稿はA6の枠内にセットする。
- 原稿ガイドにピッタリとすきまがないよう原稿をセットする。

お知らせ

●自動原稿送り装置（ADF）使用時のお願い

- 次の特殊な原稿は使用できません。原稿台ガラスよりコピーしてください。
  はがき用紙、画用紙、OHP フイルム、半紙、ラベル用紙、厚紙・薄紙、アート紙、フィルム、感熱紙、和紙など
- また、次のような原稿は使用しないでください。
  破れ、大きな穴やとじ穴（コンピュータ用紙）のある原稿、大きくカールしたり折れのある原稿

原稿枚数は、上限表示／上限ガイドまで
・A4 サイズで 50 枚（75g/m²）

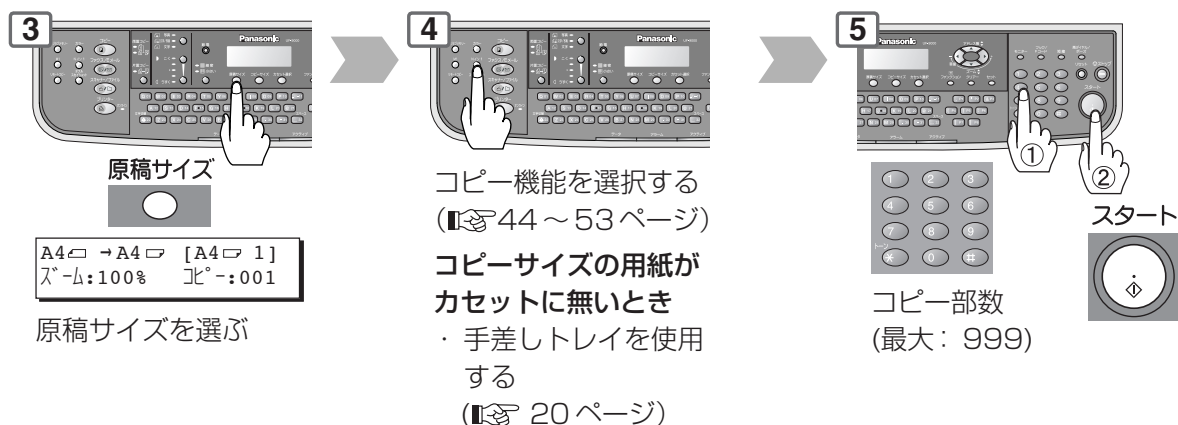
●オートクリアタイムについて

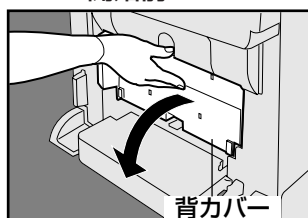
コントロールパネルでコピー動作を設定中に中断し放置すると、一定時間経過後（初期設定：1 分間）、設定されていた内容が解除されます。解除されるまでの時間は、ファンクション設定モードで変更可能です。（☞ 32 ページ）

原稿サイズを選ぶ

コピー機能を選択する
(☞44～53ページ)

コピーサイズの用紙がカセットに無いとき
・手差しトレイを使用する
(☞ 20ページ)

コピー部数
(最大: 999)

■ OHP フィルムやはがき、厚紙など、特殊紙にコピーしたいとき

コピー開始前

コピー中

①背カバーを開ける。
②排紙されたコピーを受ける。
③コピー終了後、背カバーを閉じる。

お 願 い

● うすい用紙にコピーするときは、背カバーを開けないでください。紙づまりの原因となることがあります。

お知らせ

● **メモリーフルについて**

原稿読み取り中に本機の内蔵メモリーがいっぱいになると、「ﾒﾓﾘｰﾖｳﾘｮｳｵｰﾊﾞｰﾂﾂﾞｹﾏｽｶ? 1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ」とメッセージが表示され、原稿の読み取りが中断されます。メッセージにしたがい操作してください。

「1:ﾊｲ」を選択したとき： メモリーフル表示が出た、1枚前までの読み取りを完了した原稿までコピーされます。

「2:ｲｲｴ」を選択したとき： 読み取ったすべての原稿のイメージが消去され、コピー動作が中止されます。

（両面原稿を両面コピーモードでコピー中のときは、メモリーフル状態のままにしておくと、読み取ったすべての原稿イメージが消去されます。）

内蔵メモリー容量の増設をご希望のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

● **コピー部数設定について**

最大コピー部数の設定は、最大999までですが、4～8桁まで入力することができる場合がありますが、この表示はコピー部数の表示ではありません。このときは、メッセージディスプレイが電話番号入力表示となり、ファクス機能に切り替わります。

● **コピー部数制限について**

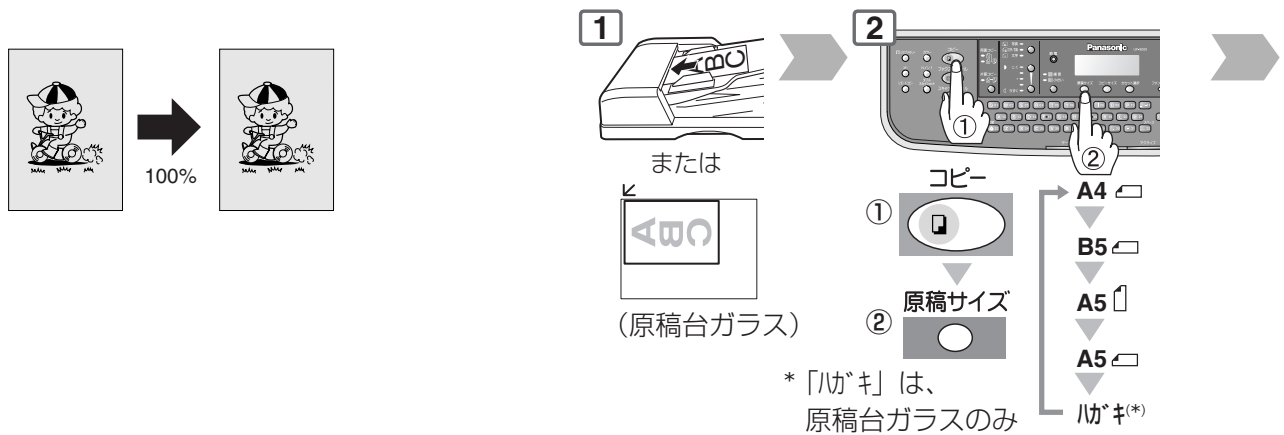
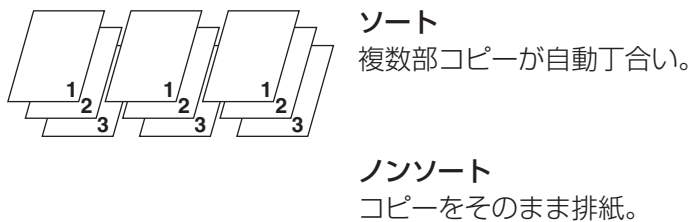
ファンクション設定モードの部門カウンター管理で部門制限値が設定されているときは、設定された制限値を超えた時点で、コピー部数の設定ができない場合があります。このときは、キーオペレーターにご相談ください。

基本モード

■原稿サイズと同じサイズでコピーしたいとき

*「ﾊｶﾞｷ」は、原稿台ガラスのみ

■複数部コピーを自動丁合いしたいとき

ソート
複数部コピーが自動丁合い。

ノンソート
コピーをそのまま排紙。

お知らせ

ソート／ノンソートの初期設定は、ファンクション設定モードで変更可能です。
（☞ 34 ページ）
初期設定は下記の通りです。
ADF からコピー時： ソート
原稿台ガラスからコピー時： ノンソート

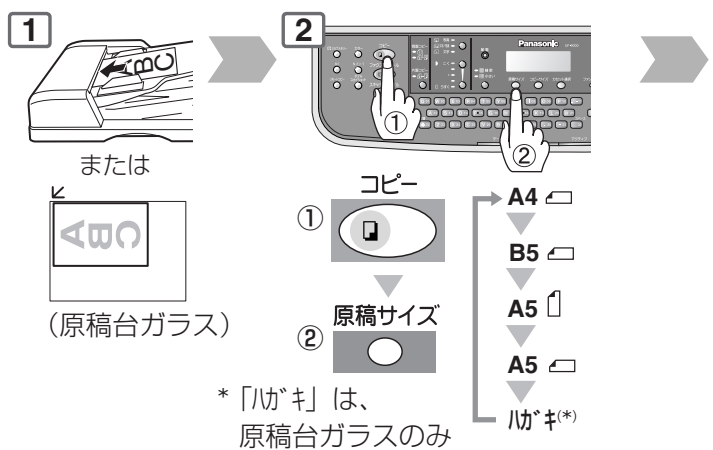
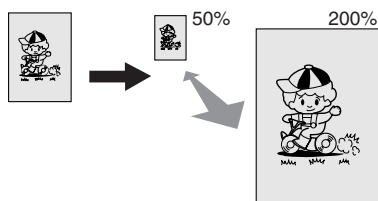
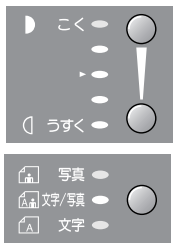
■固定または任意倍率でコピーしたいとき

固定倍率（例：拡大コピー）

A5　A4

任意倍率
50〜200%の範囲で1%単位で倍率設定可能です。

*「ﾊｶﾞｷ」は、原稿台ガラスのみ

3

→ 「こく」・「うすく」キーで
コピー濃度を調整する

「こく」キー

「うすく」キー

→ 原稿種類を選ぶ

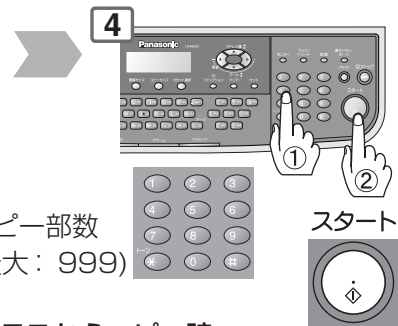
写真： 写真中心の原稿
文字／写真： 文字／写真混在の原稿
文字： 文字中心の原稿

お知らせ

コピーサイズの用紙がカセットに無いとき
・ 手差しトレイを使用する
（☞ 20 ページ）

4

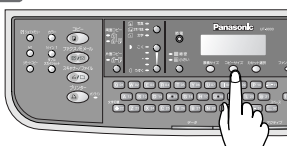
コピー部数
(最大： 999)

スタート

原稿台ガラスからコピー時

ソートモードを選択する場合には、☞P34を参照して設定ください。
ソートモードを選択し、複数部コピーしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。

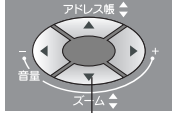
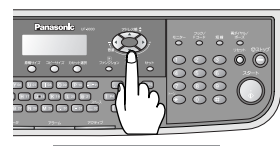
```
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ   2:ｲｲｴ
```

1: ﾊｲ → 他の原稿を手順1と4-②で読み取ります。
2: ｲｲｴ → コピーを開始します。

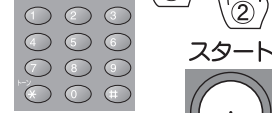
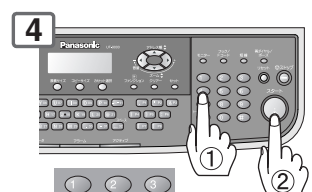
3 **固定倍率でコピー**

コピーサイズ

A4 ▭ : A4R
▼
B5 ▭ : B5R
▼
A5 ▭ : A5R
▼
ﾊｶﾞｷ : はがき

（はがきは、手差しトレイのみ）

任意倍率でコピー

▲ 最大200%（1%単位）
▼ 最小 50%（1%単位）
・ 押し続けると 10%単位で変わります。

4

スタート

コピー部数
(最大： 999)

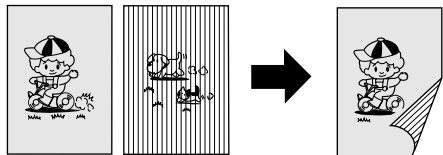
お知らせ

コピーサイズの用紙がカセットに無いとき
・ 手差しトレイを使用する
（☞ 20 ページ）
A4サイズをはがきサイズにコピーしたときは、A4 原稿の縁の約 15mm 程度はコピーされないことがあります。

コピー編

便利な機能

■ 1 ➡ 2

片面原稿を両面でコピーしたいとき

Nイン1コピー（☞48ページ）と組合わせて使用可能です。

お知らせ

- 手差しトレイからの両面コピーはできません。

6 原稿台ガラスのみ手順6～9を行う

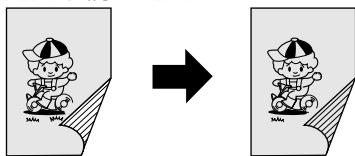
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ　2:ｲｲｴ

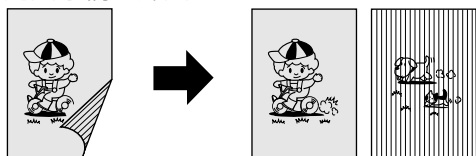
1: ﾊｲ
次の手順に進む

・「2:ｲｲｴ」を選ぶと読み取られた原稿が片面コピーされます。

■2 ➡ 2、2 ➡ 1

2 ➡ 2 コピー

両面原稿を両面でコピーしたいとき

2 ➡ 1 コピー

両面原稿を片面でコピーしたいとき

お知らせ

- 手差しトレイからの両面コピーはできません。
- 両面原稿のコピーは、片面ずつ読み取りさせてコピーしてください。
- 原稿読み取り中にメモリーフル表示になった状態で放置すると、読み取られた原稿イメージは消去されます。

6 次の原稿（偶数ページ）を表にしてセットする

ｹﾞﾝｺｳﾉ ﾑｷﾊ ｿﾉﾏﾏﾆｼﾃ
ADFﾆ ｹﾞﾝｺｳｦ ｾｯﾄ

上記手順1でセットし、読み取りが終わり、排紙された状態のまま（反転された状態）で原稿をセットする。

本モードを
解除する
リセット

お知らせ

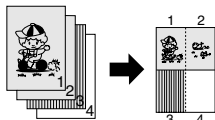
何らかの原因で読み取られた両面のページ数が、最初に読み込まれた表面（奇数ページ）と次に読み込まれた裏側（偶数ページ）で一致しなかったときは、コピーが開始されず、エラー表示されます。また、読み込まれたイメージも消去されます。
この場合は、再度、手順 1 と 5-①～7 で表面と裏面を全て読み込ませてください。

■N イン 1

2枚／4枚の片面原稿を1枚の片面にコピーしたいとき

- 1 ➡ 2 コピーと組合わせて使用することが可能です。

●2 イン 1 コピー

●4 イン 1 コピー

お知らせ

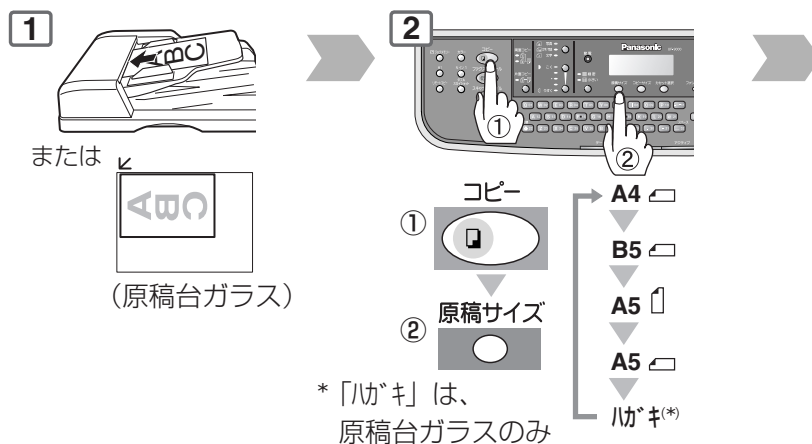
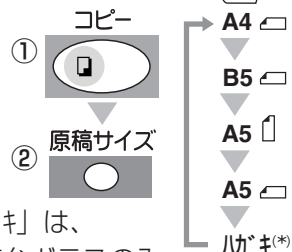
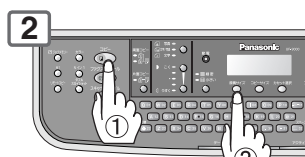
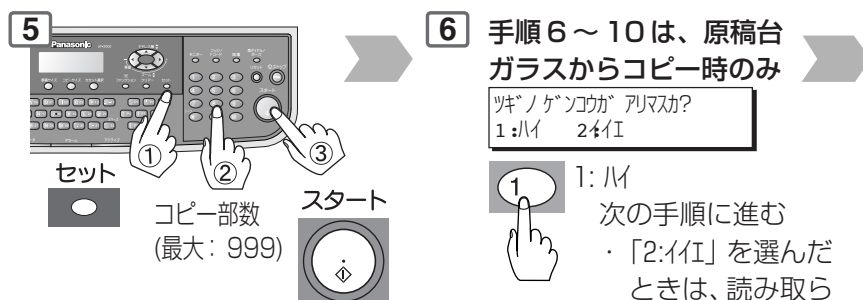
- 原稿内容の向き（縦（タテ）／横（ヨコ））が正しく設定されていないと、下図（Nイン1コピーイメージ一覧）の様に、ページ順に整列したコピーができません。そのときは、ファンクション設定モードで正しい原稿内容の向きに設定してください。（☞34ページ）

ABC
1

縦（タテ）　　横（ヨコ）

1

*「ﾊｶﾞｷ」は、原稿台ガラスのみ

5

6 **手順6～10は、原稿台ガラスからコピー時のみ**

ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ　2:ｲｲｴ

1: ﾊｲ
次の手順に進む
・「2:ｲｲｴ」を選んだときは、読み取られた原稿のみがコピーされます。

10 ソートモード（☞49ページ お知らせ）を選択し、複数部コピーをしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。

ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ　2:ｲｲｴ

1: ﾊｲ ➡ 次の原稿を原稿台ガラスに置き5-③～9で読み取ります。
2: ｲｲｴ ➡ 2部目以後のコピーを開始します。

Nイン1コピーイメージ一覧

モード	原稿	レイアウト
2イン1	1 2	1 2　2 1
	1 2	1 2　2 1
	A5のみ 1 2	
	A5のみ 1 2	1 2　2 1

2 イン 1の場合と4 イン 1で4枚目の原稿で「スタート」を押すと、コピーを開始して手順10または11へ進みます。

9 4 イン 1 コピーのみ

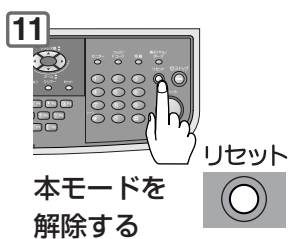
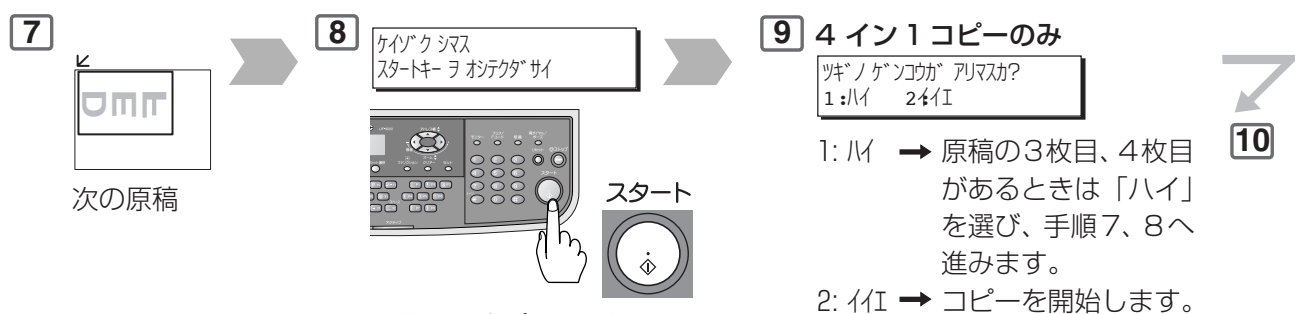
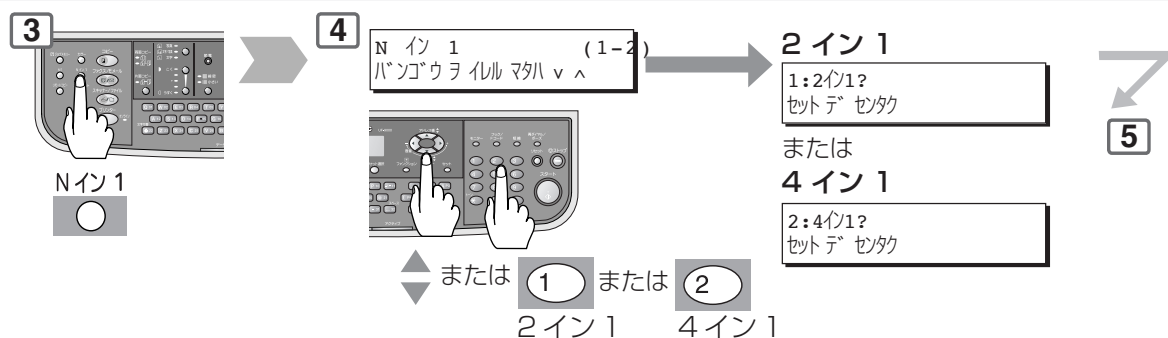
ツギ ノ ゲンコウガ アリマスカ?
1:ハイ　2:イイエ

1: ハイ → 原稿の3枚目、4枚目があるときは「ハイ」を選び、手順7、8へ進みます。

2: イイエ → コピーを開始します。

10

11 リセット

本モードを解除する

お知らせ

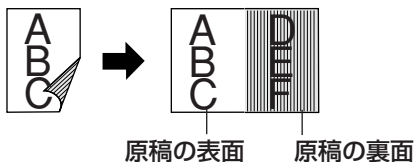
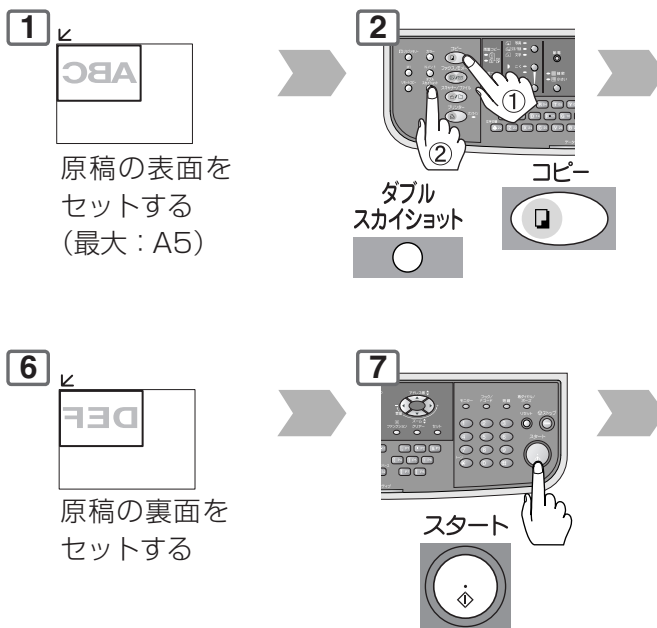
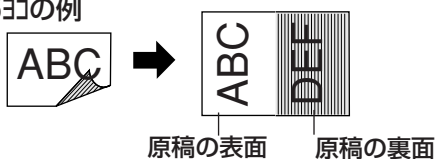
- ガラス面からのコピーでの出荷設定は「ノンソート」です。
- ファンクション設定モードのコピー機能（一般用）「11:FBコピーシアゲデフォルト」で「ソート」に変更できます。

モード	原稿	レイアウト
4イン1	1 2 3 4	2 4 / 1 3　3 4 / 1 2　1 3 / 2 4　1 2 / 3 4
	1 2 3 4	1 2 / 3 4　1 3 / 2 4　2 1 / 4 3　3 1 / 4 2
	A5のみ 1 2 3 4	
	A5のみ 1 2 3 4	2 4 / 1 3　3 4 / 1 2　1 3 / 2 4　1 2 / 3 4

■ダブルスカイショット

両面の小さな原稿（A5サイズ以下）を片面ずつ読み取り、片面１枚に並べてコピーしたいとき

原稿サイズ:
最大 A5 サイズ　**コピーサイズ:** A4

A5ﾀﾃの例

A5ﾖｺの例

お知らせ

- ●原稿台ガラス上が周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがありますのでご注意ください。
- ●黒い外縁（白い縁がない）がある原稿は、黒い部分を正しくコピーされない（白く抜ける）ことがあります。このような場合には ADF を閉じてコピーしてください。

■スカイショットモード

分厚い本などをADFを開けてコピーしたいとき

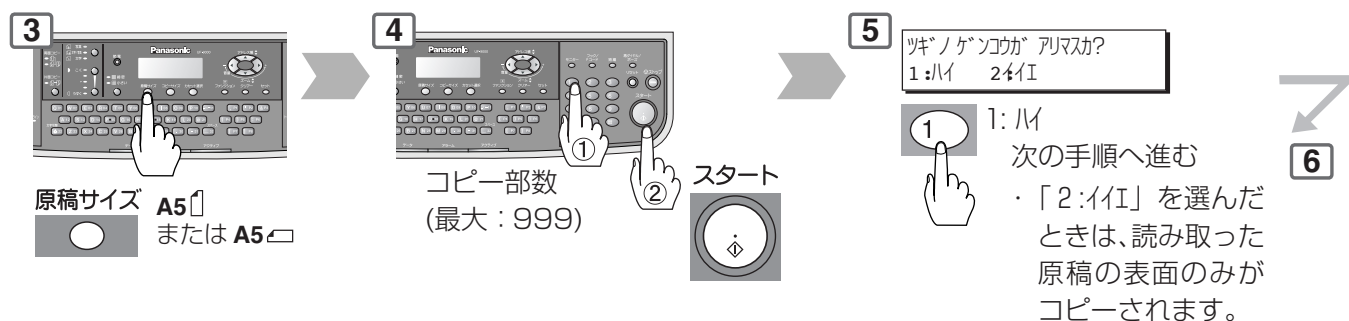
ADFを開けたままコピーしてもコピーの周囲が黒く汚れないスカイショットモード機能がご使用になれます。

ファンクション設定モードの初期設定は、スカイショットモード「1:ｵﾌ」です。ご使用のときは「2:ｵﾝ」にしてください。（☞34 ページ）

1

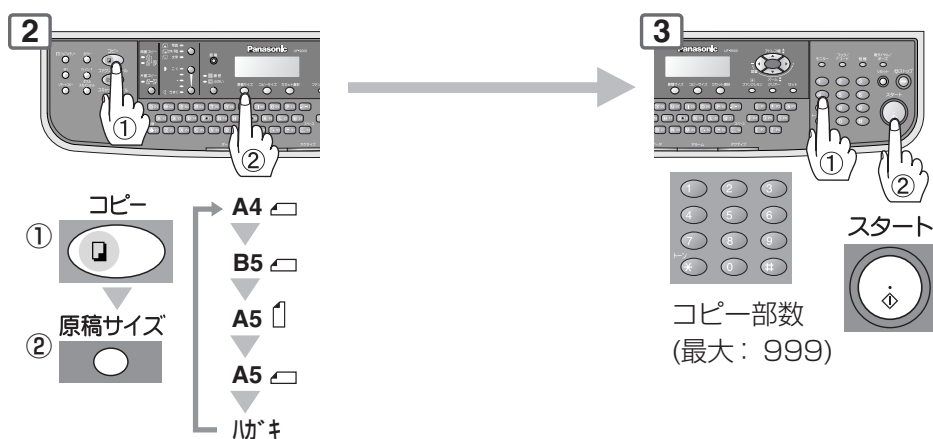
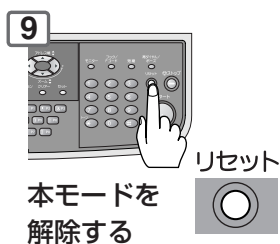
ADF 開放

お知らせ

- ●原稿台ガラス上が周囲の光の影響を受けると、原稿位置を誤検知することがありますのでご注意ください。
- ●黒い外縁（白い縁がない）がある原稿は、黒い部分を正しくコピーされない（白く抜ける）ことがあります。このような場合には ADF を閉じてコピーするか、スカイショットモードを「1:ｵﾌ」にしてください。（☞34 ページ）

8 ソートモードを選択し、複数部コピーをしたときは、下記の手順でコピーを継続してください。

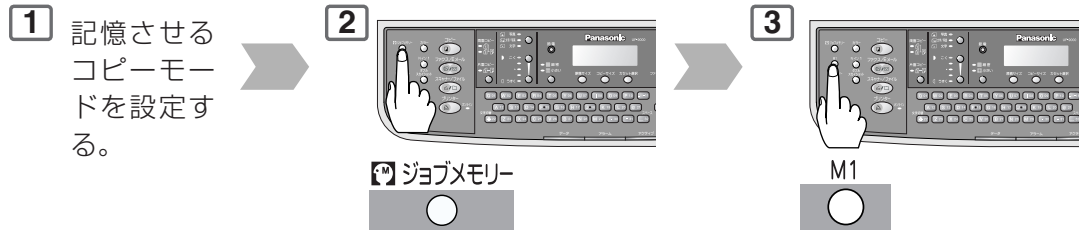
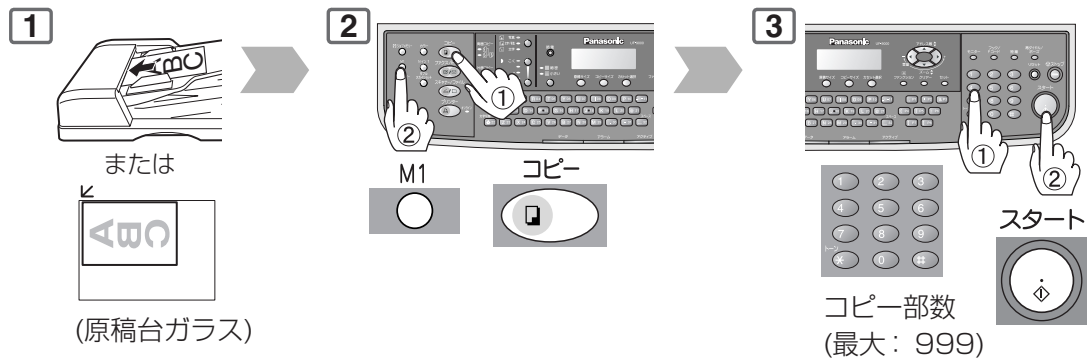
ﾂｷﾞﾉ ｹﾞﾝｺｳｶﾞ ｱﾘﾏｽｶ?
1:ﾊｲ 2:ｲｲｴ

1: ﾊｲ → 次の原稿を手順 1 と 4-②～7 で読み取ります。
2: ｲｲｴ → コピーを開始します。

コピー編

■ジョブメモリー

設定したコピーモードを本機に記憶させておきたいとき（1 種類、M1）

●記憶させたコピーモードは電源スイッチを「OFF」にしても消えずに保存されます。
●新たにモードを設定すると、新しいモードが前のモードに上書きされ記憶されます。

ジョブの記憶のさせかた

記憶ジョブを呼び出しコピーする

お知らせ

●M１キーを押しても原稿サイズが表示されない時は、原稿サイズを設定ください。

■ 原稿台ガラスに原稿を置いた時のコピー動作組合わせ表

最初の機能設定 ＼ 後の機能設定	1➡2	Nイン1	ズーム	スカイショット	ダブルスカイショット
1➡2	—	◎	◎	◎	A
Nイン1	◎	—	◎	◎	A
ソート	◎	◎	◎	◎	◎
ズーム	◎	◎	—	◎	◎
スカイショット	◎	◎	◎	—	A
ダブルスカイショット	×	×	◎	A	—

◎ : 組合わせて使用できる。
× : 組合わせて使用できない。
A : 後から指定した機能が優先される。
— : 設定できない、及び同一機能の組合わせ。

・ スカイショット・ダブルスカイショット機能を用いる場合は、原稿台ガラスに原稿を置いてコピーしてください。

■ ADF に原稿を置いた時のコピー動作組合わせ表

最初の機能設定 ＼ 後の機能設定	1➡2	2➡1	2➡2	Nイン1	ズーム
1➡2	—	A	A	◎	◎
2➡1	A	—	A	A	◎
2➡2	A	A	—	A	◎
Nイン1	◎	A	A	—	◎
ソート	◎	◎	◎	◎	◎
ズーム	◎	◎	◎	◎	—

◎ : 組合わせて使用できる。
× : 組合わせて使用できない。
A : 後から指定した機能が優先される。
— : 設定できない、及び同一機能の組合わせ。

・ 2→1 コピー・2→2 コピーご使用時は、ADF に原稿を置いてコピーしてください。

ネットワークスキャナー編

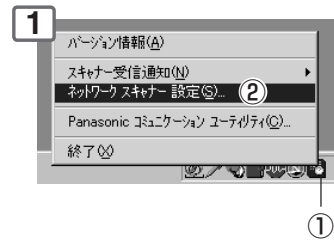
ネットワークスキャナーを設定したいとき

■ 本機に表示させるパソコン名を登録する

添付のCD内のPanasonic-DMSをインストールし、Panasonicコミュニケーション·ユーティリティを起動してネットワークスキャナーの設定を行うことにより、本機に表示させるパソコン名を登録することができます。

お知らせ

- アドレスは60宛先まで登録できます。
- ネットワーク環境の原因としては、サブネットマスクグループが、ご使用のパソコンと本機とで異なることが考えられます。サブネットマスクグループについては、ネットワーク管理者へお問い合わせください。

1

①Panasonicコミュニケーションユーティリティのアイコンを右クリックする。
②「ネットワークスキャナー設定(S)」を選ぶ。

■ 本機で登録内容を確認する

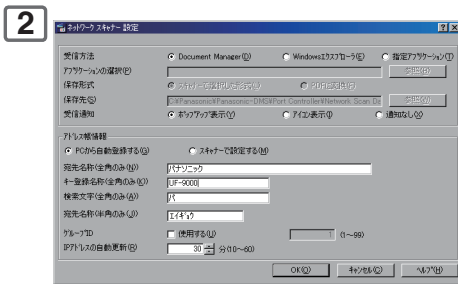
上記で登録してご使用のパソコン名を本機で確認します。

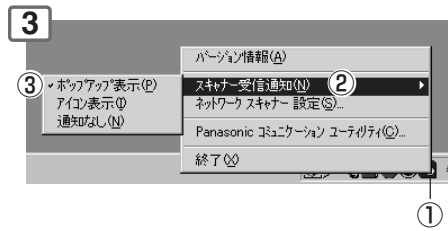
お知らせ

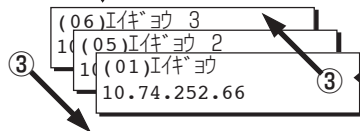
- ネットワーク環境が原因で、本機でパソコン名の確認ができないときは、本機のコントロールパネルでパソコン名を直接登録してください。(☞ 58ページ)
  本機に登録されたパソコン名を確認するときは、登録したパソコンでPanasonicコミュニケーションユーティリティが起動されていることを確認してください。Windows画面の右下にアイコン（上記手順1参照）が表示されています。

1

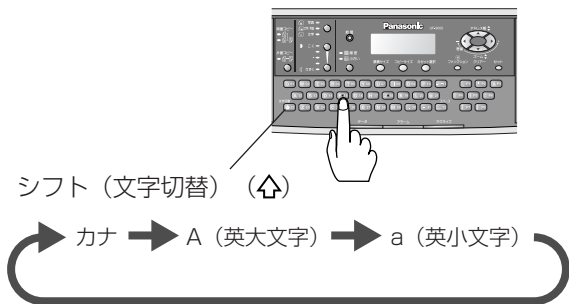
スキャナー／ファイル

2

①宛先名称(半角のみ(J))にパソコン名を入力する。
特殊文字は入力できません。詳細は、添付CD内のPanasonic-DMS 取扱説明書を参照してください。
②「OK」をクリックする。

3

① Panasonic コミュニケーション ユーティリティのアイコンを右クリックする。
②「スキャナー受信通知（N）」を選ぶ。
③「ポップアップ表示（P）」を選ぶ。

上記手順２で登録した宛先名称の最初の数文字を入力する。

キーで登録したパソコン名を確認する。

お知らせ

文字入力のしかた

カナモード入力のときは、ローマ字入力となります。
下記の入力例を参考に入力してください。
例：エイギョウ
<キーボード操作> - - - - - - <ディスプレイ上の表示>
「E」を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - - - エ
▼
「I」を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - - - エイ
▼
「G」、「I」を押す。- - - - - - - - - - - - - - エイギ
▼
「X」、「Y」、「O」を押す。- - - - - - - - - エイギョ
小さい文字のときは、最初に「X」キーを押す。
▼
「U」を押す。- - - - - - - - - - - - - - - - - - エイギョウ

ネットワークスキャナー編

イメージを取り込みたいとき

■読み取りとパソコンへのイメージデータ転送

添付のCD内のPanasonic-DMSをインストールし、Panasonic コミュニケーションユーティリティを起動して、ネットワークスキャナーの設定をしておくことで、本機で読み取ったイメージをネットワーク経由でご使用のパソコンに転送し、取り込むことができます。

ローカル接続

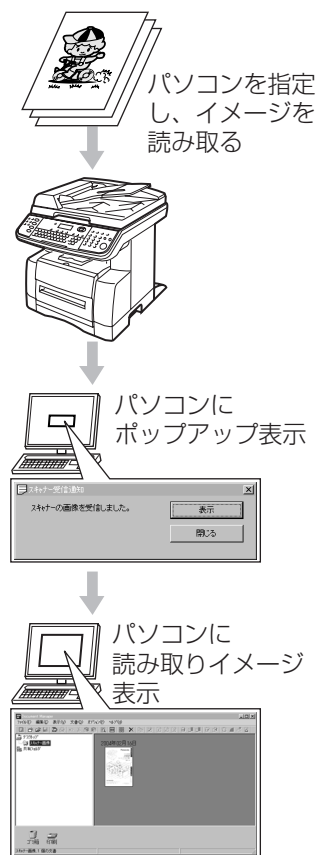
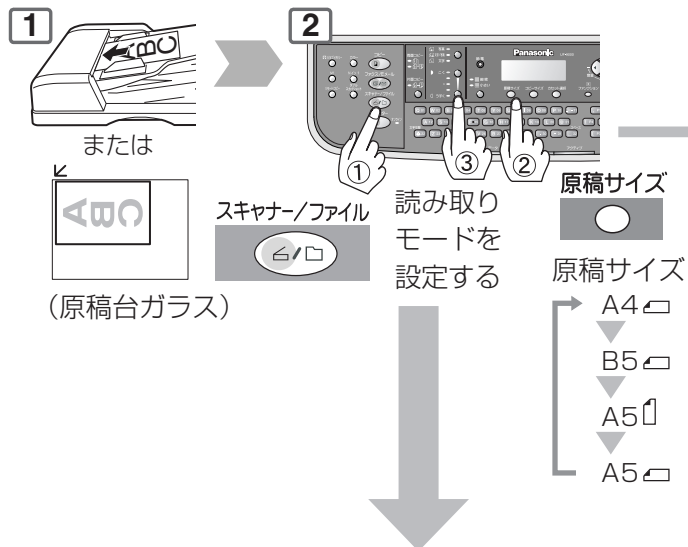
本機とご使用のパソコンをネットワークを経由せずに、直接LANケーブルで接続して使用することが可能です。(☞64 ページ)

●LAN ケーブルは、クロスタイプを使用します。

●ネットワークの設定をします。
（本機およびご使用のパソコン）

パソコンを指定し、イメージを読み取る

パソコンにポップアップ表示

パソコンに読み取りイメージ表示

詳細は、添付 CD 内の Document Management System の取扱説明書を参照してください。

読み取りモード・解像度を選ぶ

（左側:モノクロ / 右側:カラー読み取り時）

細密　: 600 x 600 dpi/300 x 300 dpi

小さい : 300×300 dpi/150 x 150 dpi

「細密」「小さい」のいずれも選択していないとき

普通* : 150 x 150 dpi/75 x 75 dpi

（*読み取りモードで文字を選んだときのみ、選択できます。）

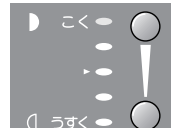
読み取りモードを選ぶ

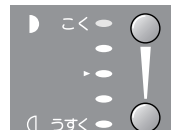
写真： 写真中心の原稿

文字／写真： 文字／写真混在の原稿

文字： 文字中心の原稿

（カラー読み取り時は、文字 / 写真のみです。）

読み取り濃度を調整する（モノクロ読み取り時）

白黒写真等の中間調（ハーフトーン）原稿をモノクロで読み取るときセレクトモードのグレースケールを「オン」にすることでより鮮明に読み取ることができます。

読み取り濃度を調整する（カラー読み取り時）

①「うすく」または「こく」キーを押す。

②「1」か「2」を選ぶ。

③「こく」「うすく」キーで調整し、「セット」キーを押す。

カラー

ランプ

カラー（ランプ点灯時）

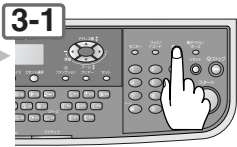
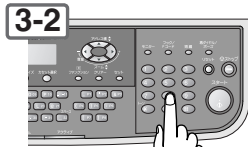
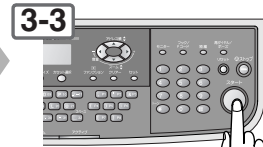
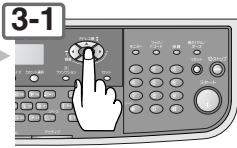
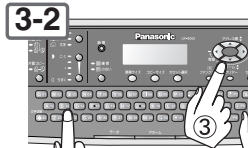
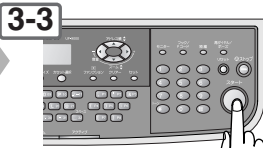
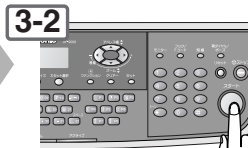
▼▲

モノクロ（ランプ消灯時）

ファイル名、圧縮形式やグレースケールを設定したいとき

（☞ 60 ページ）

データ転送先のパソコンを選択する *

* イメージを送るパソコンの**Panasonicコミュニケーションユーティリティ**が起動していることを確認してください。

お知らせ

- パソコン名が表示されないときは、ご使用のパソコンでPanasonic コミュニケーションユーティリティが起動しているか確認してください。

4

ブ ンショ ヨミコミ チュウ
ペ ージ =001 01%

ADF から読み取り時は、パソコンにイメージデータが転送されます。

原稿台ガラスから読み取り時のみ

ツギ ノ ゲ ンコウガ アリマスカ?
1:ハイ 2:イイエ

1: ハイ
2:イイエ

「2:イイエ」を選択したときは、手順8に進む

原稿台ガラスから読み取り時のみ

左記手順で「1:ハイ」選択時

5

次の原稿

6

6

スタート ヲ オシテクダ サイ
A4

スタート

7

ツギ ノ ゲ ンコウガ アリマスカ?
1:ハイ 2:イイエ

2:イイエ
「1:ハイ」を選択したときは、手順 5、6 を行う

8

パソコンにイメージデータが転送されます。

■パソコンから本機にパソコン名の登録ができないとき

ネットワーク上の制限（サブネットマスクグループが本機とパソコンで異なる）等で、ご使用のパソコンより本機にパソコン名の登録ができないときは、本機のコントロールパネル上でご使用のパソコン名を登録してください。

1

スキャナー／ファイル

2

2004-07-01 04:28
ﾖﾐｺﾐ ﾃﾞｷﾏｽ

ファンクション

3

ﾌｧﾝｸｼｮﾝ ｾﾝﾀｸ (1-2)
ﾊﾞﾝｺﾞｳ ｦ ｲﾚﾙ ﾏﾀﾊ v ^

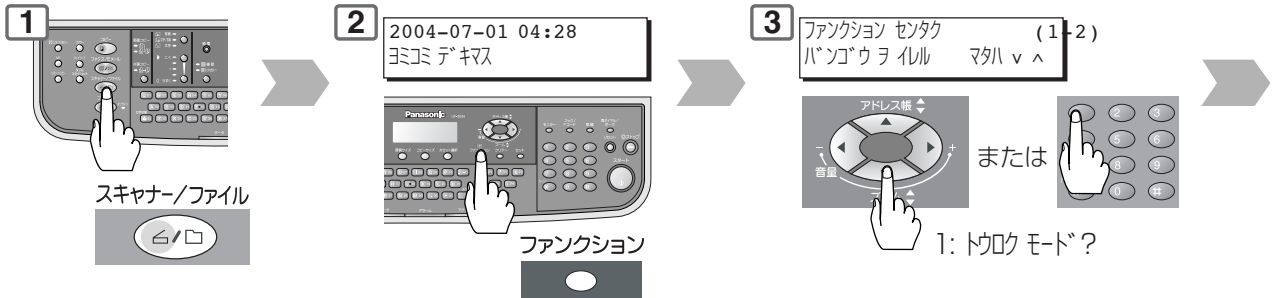
または

1: ﾄｳﾛｸ ﾓｰﾄﾞ?

7

1 :ﾜﾝﾀｯﾁ ﾄｳﾛｸ
2 :ﾀﾝｼｭｸ ﾄｳﾛｸ

1 または 2

ワンタッチ　短縮

お知らせ

* 選択したワンタッチキーが、ファクス／Eメールの宛先として、既に登録済みのときは、そのキーを押してもピピピ音が鳴り、「ｳｹﾂｹ ﾃﾞｷﾏｾﾝ」と表示します。

8 ワンタッチのとき

ﾜﾝﾀｯﾁ< >
ﾜﾝﾀｯﾁﾎﾞﾀﾝ ﾏﾀﾊ v ^

ワンタッチキー＊
例：[S13]

短縮のとき

ﾀﾝｼｭｸ [ ]
ﾊﾞﾝｺﾞｳ ｦ ｲﾚﾙ ﾏﾀﾊ v ^

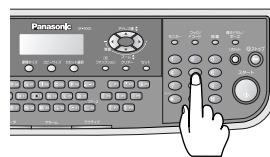
短縮番号（2桁）

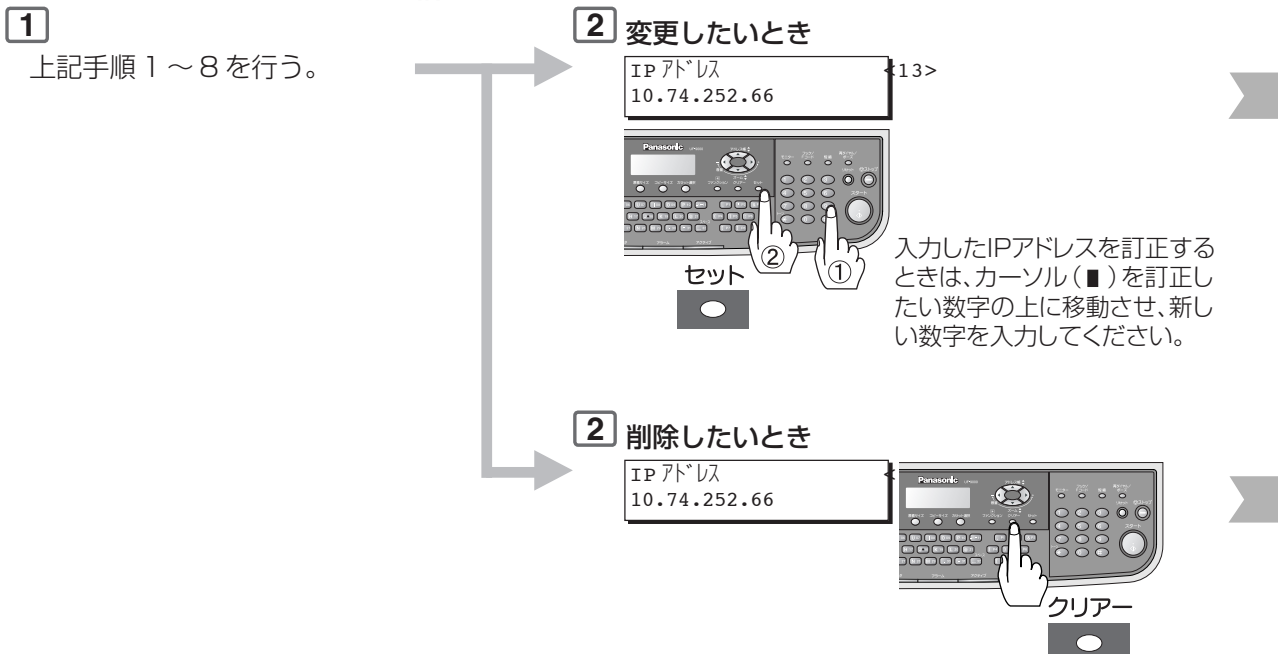
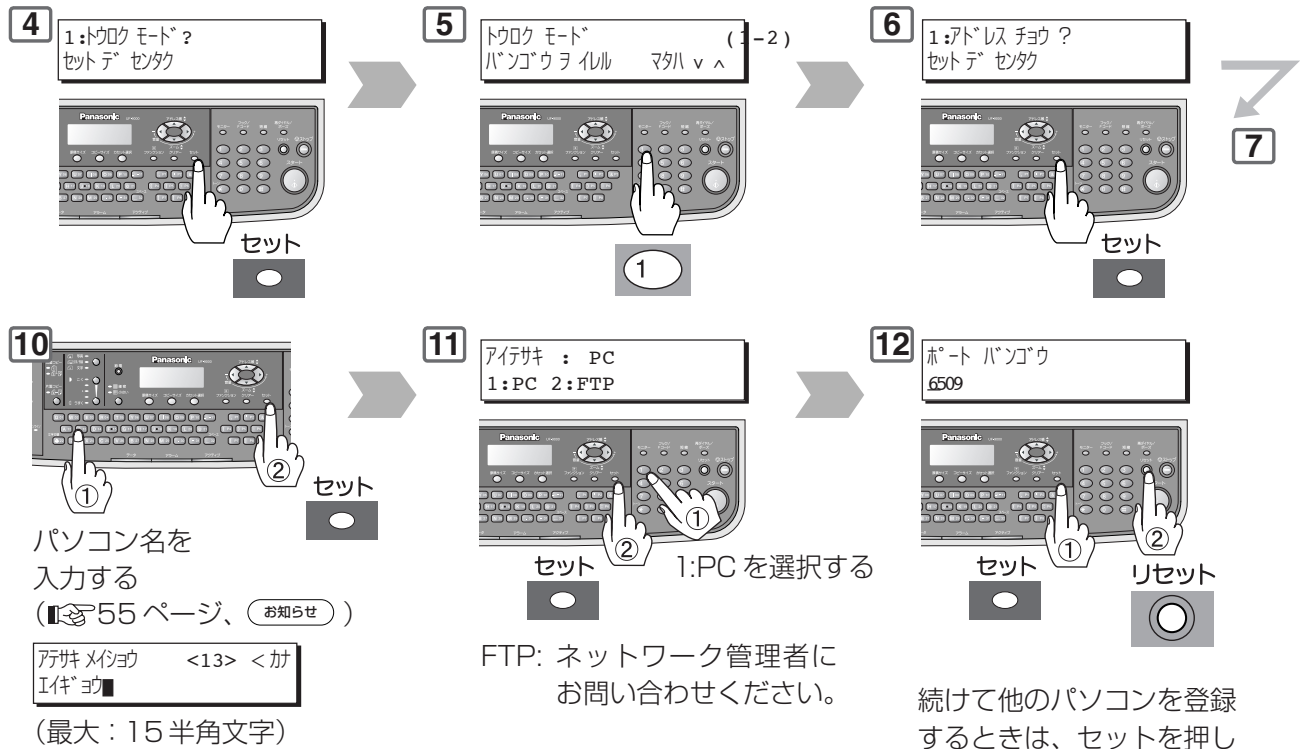
9

IP ｱﾄﾞﾚｽ <13>
∎

セット　②　①

0-9, ＊

例： 10.74.252.66
1 → 0 → ＊ → 7 → 4 → ＊ → 2 → 5 → 2 → ＊ → 6 → 6

- 「.」を入力するときは「＊」を押す。
- 入力したIPアドレスを訂正するときは、カーソル（∎）を訂正したい数字の上に移動させ、新しい数字を入力してください。

■本機に登録されたパソコン情報を変更・削除したいとき

1

上記手順1～8を行う。

2 変更したいとき

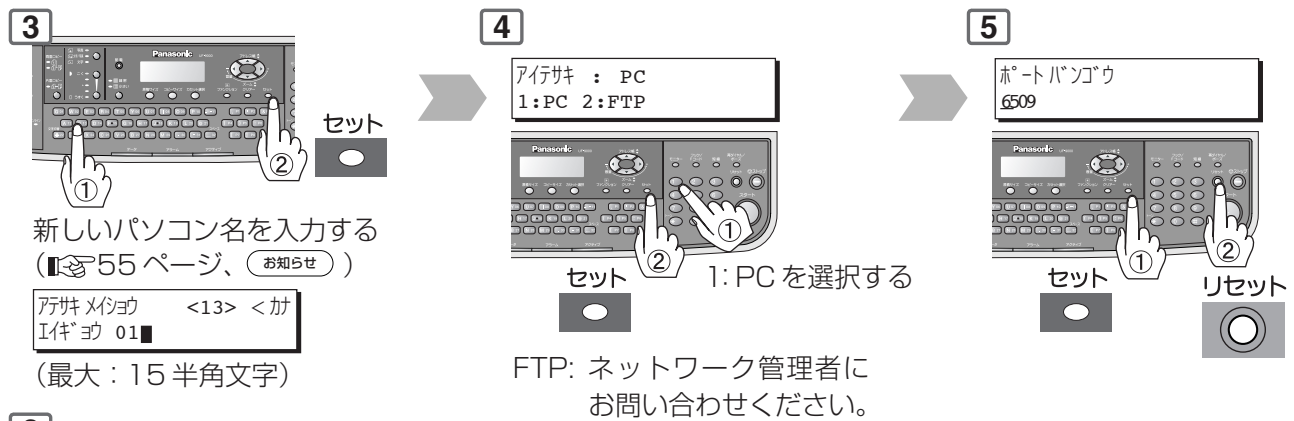
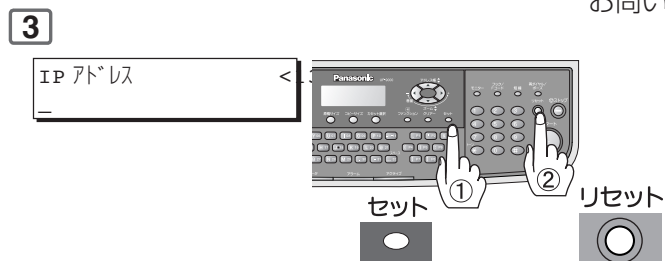
IP ｱﾄﾞﾚｽ <13>
10.74.252.66

セット　②　①

入力したIPアドレスを訂正するときは、カーソル（∎）を訂正したい数字の上に移動させ、新しい数字を入力してください。

2 削除したいとき

IP ｱﾄﾞﾚｽ
10.74.252.66

クリアー

ネットワークスキャナー編

読み取り・転送データ形式などを設定したいとき

■スキャナーパラメーター

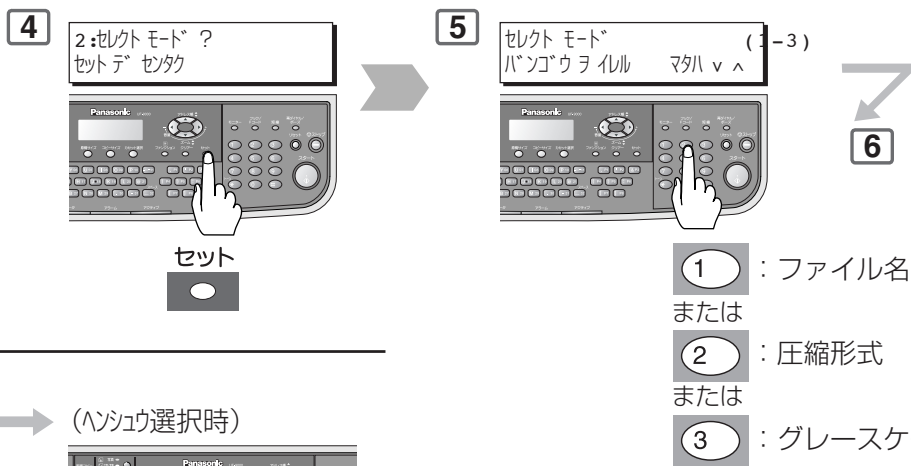
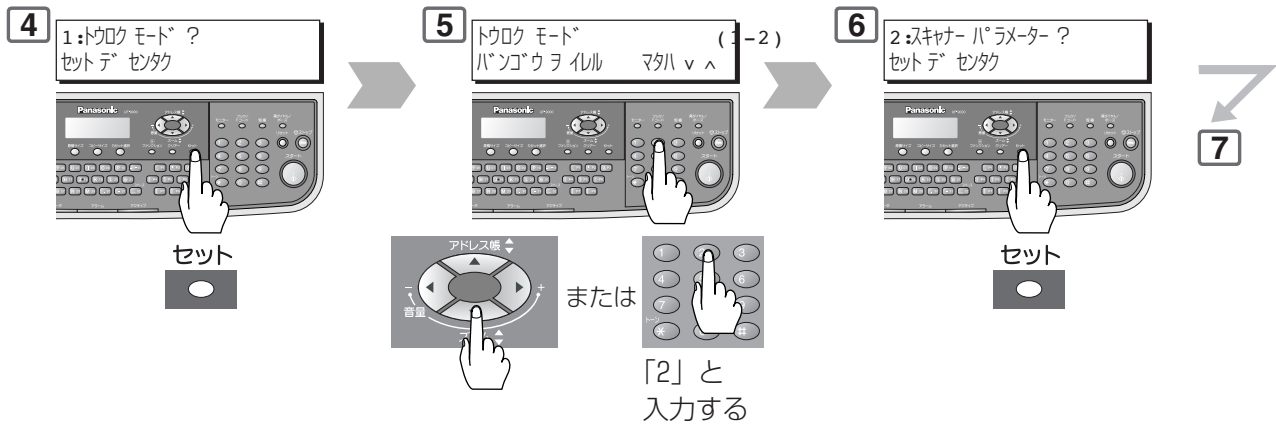
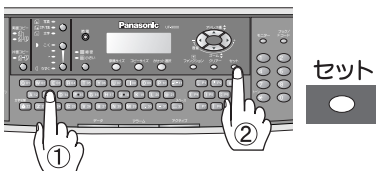
ファンクション設定モードを設定してください（☞37ページ）

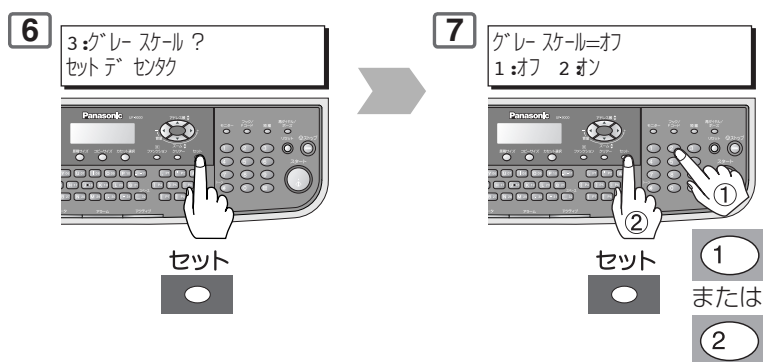
- スキャナー機能設定一覧の印刷、画質、圧縮形式、解像度や送信ファイル形式の設定が行えます。

■セレクトモード

ファイル名や圧縮形式、グレースケールを一時的に指定したいとき

ファイル名を付けたいとき

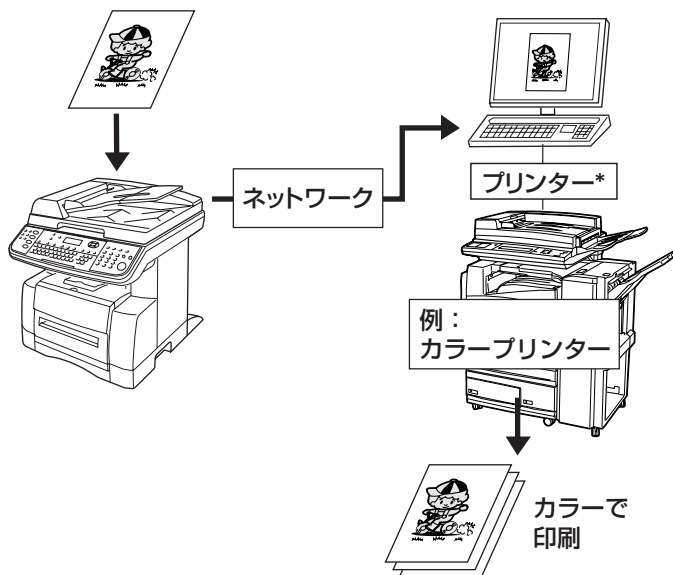
圧縮形式を指定したいとき

入力した文字を訂正するときは、訂正する文字の後ろ側にカーソル（∎）を移動し、「クリアー」キーを押してから新しい文字を入力する。

グレースケールで読み取りたいとき

＊ グレースケール “オン”
写真原稿をモノクロで読み取りたいときには、グレースケールをオンにしてください。
① 白黒写真等の中間調（ハーフトーン）原稿をモノクロで読み取るときセレクトモードのグレースケールを「オン」にすることでより鮮明に読み取ることができます。
② カラー写真文字や線画の原稿のときは、本モードを「オフ」で使用してください。

読み取ったイメージを他のプリンターで印刷したいとき

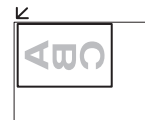
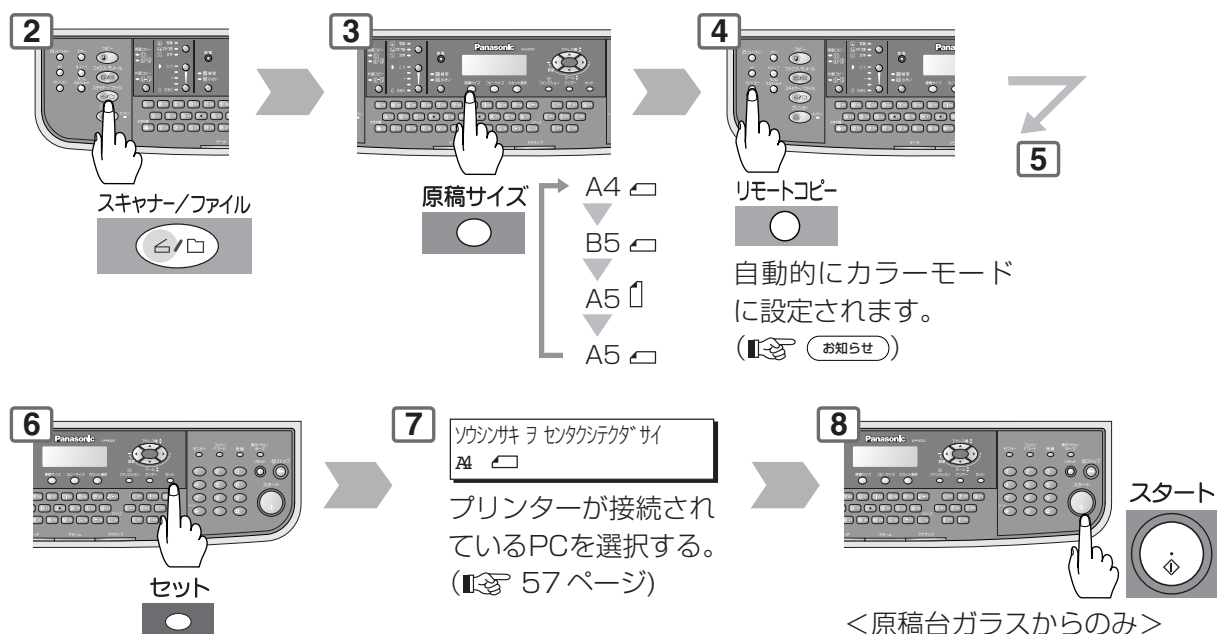
■リモートコピー

読み取ったイメージをネットワーク内のPCに接続されている他のプリンターで印刷することが可能です。（PC：パソコン）
本機能をご使用になるときは、プリンターが接続されているPCを登録しておく必要があります。また、そのPCにPanasonic-DMSがインストールされ、Panasonic コミニュケーションユーティリティの設定を事前にしておく必要があります。
詳細は、添付CD内のDocument Management Systemの取扱説明書を参照ください。

カラー原稿の例：

お知らせ

* 印刷するプリンターはPCにインストールされた「Panasonic-DMSソフトウェア」内のRemote Copy Configuration画面上で設定されたプリンターです。

自動的にカラーモードに設定されます。
（☞ お知らせ）

プリンターが接続されているPCを選択する。
（☞ 57 ページ）

<原稿台ガラスからのみ>

ツギ ノ ゲンコウガ アリマスカ?
1:ハイ　2:イイエ

1 :ハイ
まだ読み込む原稿があるとき
次の原稿をセットし、スタートキーを押す。

2 :イイエ
読み込む原稿がないとき
読み取られたイメージが選択されたPCに転送されます。

PCに接続されたプリンターで印刷されます。
・ 印刷するプリンターはPCにインストールされた「Panasonic-DMS ソフトウェア」内のRemote Copy Configuration 画面上で設定されたプリンターです。

お知らせ

1. カラーモードに設定されると、カラーランプが点灯します。
2. カラーランプ点灯中に、カラーキーを押すとカラーランプが消灯しモノクロモードに設定されます。

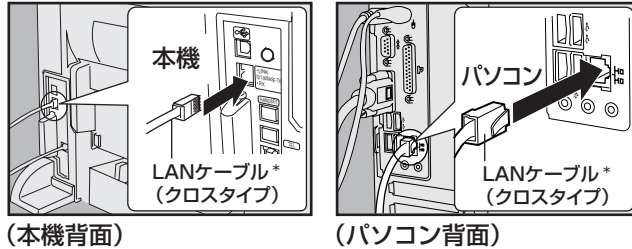
ネットワークを経由しないで直接パソコンに取り込みたいとき

■ローカル接続

1
本機とパソコンの電源スイッチを「OFF」にする。

2 本機とパソコンをLANケーブル（クロスタイプ）で直接継ぐ。

（本機背面）

（パソコン背面）

5
本機とパソコンの電源スイッチを「OFF」、「ON」する。

6
パソコン名を本機に登録する。
（58 ページ）

7
原稿を読み取り、パソコンへ転送する。
（56 ページ）

お知らせ

ストレートタイプのLAN ケーブルは、使用できません。
LANケーブルについての詳細は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
すでに、いずれかの社内ネットワークに接続されているときは、現在のネットワークの設定状況を事前に記録してください。不具合が発生した時に、元のネットワーク設定に戻せるようにしてください。
ネットワーク設定については、事前の予備知識が必要です。右記の手順で出てくる表示の意味が分からない方は、ネットワーク管理者へ設定を依頼してください。ネットワーク管理者がおられないときは、サービス実施会社へご依頼ください。

3

本機とパソコンの電源スイッチを「ON」にする。

4

本機とパソコンにネットワークアドレスを入力する。

●IP アドレスとサブネットマスクのみ。

IP: 192.168.0.1（本機）
192.168.0.2（パソコン）

サブネットマスク: 255.255.255.0
（本機とパソコンは同一アドレス）

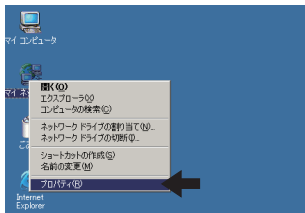
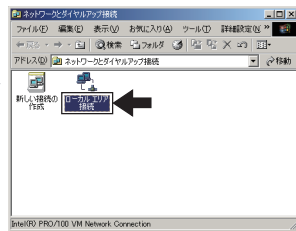
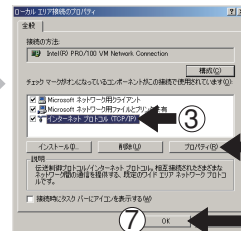
●**ネットワークアドレスの入力方法：**

本機：☞40 ページ

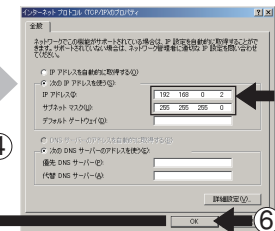
パソコン：下記参照

5

詳細は、各 Windows の取扱説明書を参照してください。

Windows 2000

①「マイネットワーク」を右クリックし、「プロパティ(R)」を選ぶ。

②「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ(R)」を選ぶ。

③「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選ぶ。

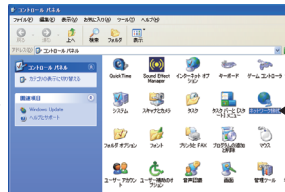
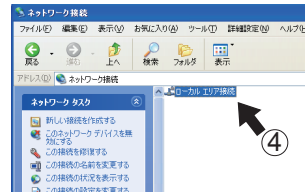
④「プロパティ(R)」をクリックする。

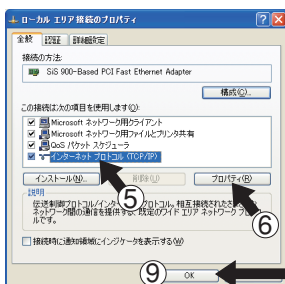
⑦「OK」をクリックする。

⑤「次のIPアドレスを使う(S)」を選択し、IPアドレス(P)、サブネットマスク(U)を入力する。

⑥「OK」をクリックする。

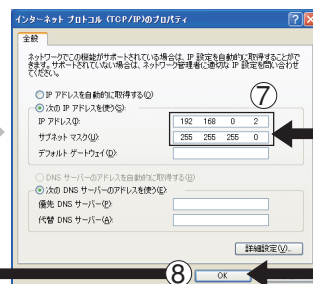
Windows XP

①「コントロールパネル」を開く。

②クラシック表示に切り替える。

③「ネットワーク接続」を選ぶ。

④「ローカルエリア接続」を右クリックし、「プロパティ(R)」を選ぶ。

5

⑤「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選ぶ。

⑥「プロパティ(R)」を選ぶ。

⑨「閉じる」をクリックする。

⑦「次のIPアドレスを使う(S)」を選択し、IPアドレス(P)、サブネットマスク(U)を入力する。

⑧「OK」をクリックする。

「OK」が「閉じる」に替わります。

ネットワークスキャナー編

仕　様

■ UF-9000（本体部）

項目	仕様
形　式	卓上型
原稿台方式	固定
複写原稿	シート・ブック （最大 A4）
複写方式	レーザー電子写真方式
定着方式	ヒートローラー定着方式
現像方式	乾式 1 成分現像方式
解像度	600 dpi
操作表示方式	液晶ディスプレイ
複写サイズ	A4、B5、A5、はがき
画像欠け幅	5.0 mm 以内
ウォームアップタイム	約 18 秒（20℃）（電源投入時 / シャットダウン時）
ファーストコピータイム	約 10 秒 （A4 ▭ 、給紙カセット 1 よりコピー時）
連続複写速度	約 18 枚／分（A4 ▭ ）
複写倍率	等倍：　1：1 拡大：　1.41，1.15 縮小：　0.87，0.71 ズーム：50%～200 % （1% 単位）
給紙方式	給紙カセット（250 枚）＋手差しトレイ（1 枚）（はがきは手差しトレイのみ） （オプション） 増設給紙ユニット（550 枚 x 1 段）
用紙厚	給紙カセット：60 g/m² - 105 g/m² ／ 75 g/m² - 90 g/m² （両面コピー時） （手差しトレイ：60 g/m² - 165 g/m²）
連続複写枚数	最大 999 枚
電　源	AC 100 V、50/60 Hz
消費電力	最大 900 W 節電モード、スリープモード、 シャットダウンモード時の消費電力量（☞14 ページ）
寸法（幅 x 奥行 x 高さ）	462 mm × 506 mm × 523 mm
質　量	約 22 kg

■ 自動原稿送り装置（ADF）

項目	仕様
原稿セット枚数	最大 50 枚 /A4、B5、A5　75 g/m²
原稿サイズ	A4/B5/A5
原稿紙厚	55 g/m² - 105 g/m²
電　源	本体より供給

仕　様

■ネットワークスキャナー

項目		仕様
読み取り方法		CCD イメージセンサー
読み取り速度 （転送速度は含まず）		白黒：　約 2.9 秒（A4） カラー：約 12 秒（A4）
解像度	（白黒）	普通* 150 × 150 dpi、小さい 300 × 300 dpi、細密 600 × 600 dpi
	（カラー）	普通* 75 × 75 dpi、小さい 150 × 150 dpi、細密 300 × 300 dpi
最大読み取り領域	（プラテン）	210 mm × 297 mm
	（ADF）	210 mm × 297 mm
両面読み取り		無し
読み取りモード		文字、文字／写真、写真（カラー読み取り時は、文字 / 写真のみ）
読み取り階調		白黒 2 値、256 階調グレースケール、カラー（24 ビットカラー）
圧縮形式		白黒　　：　MH、MR、MMR、JBIG グレースケール、カラー：　JPEG
ファイル形式		白黒　　：　マルチページ TIFF、PDF グレースケール、カラー：　JPEG、PDF
宛先指示		PC、FTP、プリンターのいずれか 1 宛先のみ
ポップアップダイアログ表示		有り
プロトコル		LPR、TCP/IP
対応 OS		Windows 98 / Me / NT 4.0 / 2000 / XP / 2003 Server

＊ 読み取りモードが「文字」のときのみ、ﾌﾂｳ(普通）を選択できます。

■増設給紙ユニット（DA-DS188）（オプション）

項目	仕様
用紙サイズ	A4 / B5
用紙厚	60 g/m² - 105 g/m² ／ 75 g/m² - 90 g/m²（両面コピー時）
電源	本体より供給
寸法（幅 x 奥行 x 高さ）	450 mm × 383 mm × 140 mm
質　量	約 5 kg

●製品改良のため、記載事項が一部変更になることがありますのでご了承ください。

アフターサービスについて

1. 保証書（別に添付してあります）

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。

保証期間－お買い上げ日から本体１年間

2. 修理を依頼されるとき

☞ 28ページの「異常と思われるとき」に従って調べていただき、直らないときには必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店または、サービス実施会社に修理をご依頼ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店またはサービス実施会社が出張修理させていただきます。
お買い上げの販売店またはサービス実施会社にご依頼にならない場合には、保証書表面に記載されています電話先へお問い合わせください。

連絡していただきたい内容
- ●ご住所・ご氏名・電話番号
- ●製品名・品番・お買い上げ日
- ●故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
- ●訪問ご希望日

■保証期間がすぎているときは

お買い上げの販売店または、サービス実施会社へご依頼ください。
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。
販売店またはサービス実施会社にご依頼にならない場合には、保証書表面に記載されています電話先へお問い合わせください。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

本機の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後、5年間保有しております。

4. アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店・サービス実施会社または保証書表面に記載されています電話先へお問い合わせください。

■ オプション

品　　　　　　　　名	品　番	内　　　　　　　容
増設給紙ユニット	DA-DS188	給紙カセット２（550枚）
メモリーボード（16 MB）	DA-SM16B	電子ソート用
メモリーボード（64 MB）	DA-SM64B	電子ソート用
メモリーボード（128 MB）	DA-SM28B	電子ソート用
メモリーカード（2 MB）	UE-410046-AZ	G3 通信用ページメモリー
メモリーカード（4 MB）	UE-410047-AZ	G3 通信用ページメモリー
メモリーカード（8 MB）	UE-410048-AZ	G3 通信用ページメモリー
機能拡張ユニット	DA-EM600	PDL ユニット用
ハンドセット	UE-403146	—
済スタンプ	UG-4105-2	—
PDL ユニット	DA-PC188	プリンターコントローラー PCL6 用＊

＊ PCL6 は、HP（米国ヒューレットパッカード社）のページプリンター言語です。

■ 用紙

良好なコピーをおとりいただくため、できるだけ当社の推薦紙をご使用ください。（詳細は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。）

■ 消耗品

品　　　　　　　　名	品　番	内　　　　　　　容
プロセスカートリッジ	DE-3360	オールインワンカートリッジ
電池	CR2032	ボタン電池

（詳細は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。）

お知らせ

● 各オプションおよび組合わせについての詳細は、お買い上げの販売店または、サービス実施会社へお問い合わせください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　　月　　日	品番　UF-9000
販　売　店　名	☎　（　　　）　　-	
サービス 実施会社名	☎　（　　　）　　-	

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
オフィスネットワークカンパニー

〒153-8687 東京都目黒区下目黒2-3-8　電話(03)3491-9191

PJQMC0045YA
Ko0704-6037 (01)